令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野 基礎	担当者	加藤　幸弘
1		基礎理化学	開講時期 1年前期 授業時間 30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数 2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、理学療法士に特に必要となる力学について物理学的な基礎知識から学ぶ。また人体の基本的な運動生理学を理解し筋収縮、代謝様式を理解する。

教育目標該当項目：
③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）
基礎運動学　第6版補訂/医歯薬出版

キーワード
①物理学　②バイオメカニクス
③運動生理学

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	力学の基礎（オンデマンド）	力学基礎	加藤
第2回	2	力学の基礎	時間と空間、運動の観測	加藤
第3回	2	力学の基礎	運動学的分析	加藤
第4回	1	力学の基礎（オンデマンド）	力学の基礎	加藤
第5回	2	バイオメカニクス	モーメント、運動法則	加藤
第6回	2	バイオメカニクス	仕事とエネルギー、三角関数	加藤
第7回	1	バイオメカニクス（オンデマンド）	力学の基礎	加藤
第8回	2	バイオメカニクス	身体とてこ	加藤
第9回	2	人体の仕組み	身体とてこ	加藤
第10回	1	運動器の構造と機能（オンデマンド）①	骨格筋	加藤
第11回	2	運動器の構造と機能①	骨格筋	加藤
第12回	2	運動器の構造と機能①	骨格筋	加藤
第13回	1	まとめ（オンデマンド）②	反射運動、脊髄反射	加藤
第14回	2	運動器の構造と機能②	反射運動、脊髄反射	加藤
第15回	2	運動器の構造と機能②	反射運動、脊髄反射	加藤
第16回	1	まとめ（オンデマンド）③	栄養とエネルギー代謝	加藤
第17回	2	運動器の構造と機能③	栄養素、エネルギー代謝	加藤
第18回	2	運動器の構造と機能③	エネルギー供給	加藤
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	基礎	担当者	本持　英児
2		コミュニケーション論	開講時期	1年前期		
			授業時間	15		
		☑ 実務経験のある教員による授業			単位数　1 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、医療従事者のコミュニケーションはチーム医療の要であり、患者とのコミュニケーションは治療効果や患者満足度に大きな影響を与える。コミュニケーションの基本を理解し、医療人として必要な基本的態度を学び、コミュニケーション能力を身につける。

教育目標該当項目：
①②④

教科書（著者/書名/発行所）

配布資料にて行う

キーワード

コミュニケーション、対人関係技法、医療面接、個人情報、情報管理、インフォームドコンセント、プロフェッショナリズム

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	コミュニケーションとは	医療従事者を目指す者として	本持
第2回	2	コミュニケーション力①	医療従事者を目指す者としての振舞い	本持
第3回	2	コミュニケーション力①	医療従事者を目指す者としての振舞い	本持
第4回	1	コミュニケーション力②	他者とのかかわり方①	本持
第5回	2	コミュニケーション力②	他者とのかかわり方①	本持
第6回	2	コミュニケーション力②	他者とのかかわり方①	本持
第7回	1	コミュニケーション力③	他者とのかかわり方②	本持
第8回	2	コミュニケーション力③	他者とのかかわり方②	本持
第9回	2	コミュニケーション力③	他者とのかかわり方②	本持
評価方法		提出課題で総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野 基礎	担当者	本持　英児
3		情報統計論	開講時期 1年通年 授業時間 30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数 2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、レントゲン、CT、MRIなどより得られた画像から必要な情報を抽出し、解釈・応用する方法を学習する。また研究法や統計データの取り扱いについて学び、文献検索の方法などを学習する。

教育目標該当項目：
②③⑤

教科書（著者/書名/発行所）

画像解剖コンパクトナビ

キーワード

画像診断、X線、CT、MRI、研究法、EBM、EBPT

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	本持
第2回	2	画像解剖学	頭部（脳）の画像の見方	本持
第3回	2	画像解剖学	頭部（脳）の画像の見方	本持
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	本持
第5回	2	画像解剖学	脊柱（運動器）の画像の見方	本持
第6回	2	画像解剖学	上肢（運動器）の画像の見方	本持
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	本持
第8回	2	画像解剖学	下肢・骨盤（運動器）の画像の見方	本持
第9回	2	画像解剖学	胸部内臓の画像の見方	本持
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	本持
第11回	2	研究と統計学	研究の意義と目的、EBM、EBPTなど	本持
第12回	2	研究と統計学	研究の意義と目的、EBM、EBPTなど	本持
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	本持
第14回	2	文献検索と使用	J-STAGE等の利用方法、文献検索と使用	本持
第15回	2	文献検索と使用	J-STAGE等の利用方法、文献検索と使用	本持
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	本持
第17回	2	まとめ	まとめ	本持
第18回	2	まとめ	まとめ	本持
評価方法		提出課題で総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	基礎	担当者	神保　忍
4		心理学	開講時期	1年後期		
			授業時間	30		
		□　実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的

クライエントの状態は、「total person」の観点から理解する。そのためには、クライエントの人格、能力、発達段階、置かれている状況などをアセスメントする必要がある。さまざまな心理アセスメント方法を学ぶ。

教育目標該当項目：
①②④

教科書（著者/書名/発行所）
心理学/医学書院

キーワード
防衛機制，心理検査，発達心理
臨床心理

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	心理学とは（オンデマンド）	対人援助と心理学、歴史、研究方法	神保
第2回	2	感覚と知覚	しくみとはたらき	神保
第3回	2	記憶	メカニズム、短期記憶と長期記憶	神保
第4回	1	思考・言語・知能（オンデマンド）	思考とは、言語とコミュニケーション、知能とは	神保
第5回	2	学習	古典的条件づけ、オペラント条件づけ、社会的学習	神保
第6回	2	感情と動機づけ	感情の諸相、メカニズム、動機づけ理論	神保
第7回	1	性格とパーソナリティー（オンデマンド）	性格の理論、性格の測定	神保
第8回	2	性格とパーソナリティー	性格の理論、性格の測定	神保
第9回	2	社会と集団	社会的認知、対人関係と対人魅力	神保
第10回	1	発達（オンデマンド）	発達とは、乳幼児の発達	神保
第11回	2	発達	発達とは、乳幼児の発達	神保
第12回	2	発達	児童・青年の発達、成人・高齢者の発達	神保
第13回	1	心理臨床（オンデマンド）	心の適応と不適応	神保
第14回	2	心理臨床	交流分析	神保
第15回	2	心理臨床	心理療法	神保
第16回	1	心理臨床（オンデマンド）	認知行動療法	神保
第17回	2	心理臨床	認知行動療法	神保
第18回	2	まとめ	まとめ	神保
評価方法		筆記試験100%にて評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野 基礎	担当者	瀬戸　勲
5		人間発達学	開講時期 1年後期 授業時間 45		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数 3 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、胎児期から老年期に至る人間の発達を通し、各発達段階における心身の成長および運動獲得について学ぶ。

教育目標該当項目：
①②

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード
発達の基本法則、発達理論、発達段階、原始反射、姿勢反射／反応、運動発達

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	瀬戸
第2回	2	発達の基本法則	発達の方向、発達の順序など	瀬戸
第3回	2	発達検査	発達検査について	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	発達理論	発達段階（ライフステージ）の分類、精神分析的発達理論など	瀬戸
第6回	2	発達理論	リビドー発達理論、神経成熟理論など	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	胎児期	胎児期の発達の特徴など	瀬戸
第9回	2	胎児期	脳の形成、遺伝など	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第11回	2	新生児期	分娩による循環動態の変化など	瀬戸
第12回	2	新生児期	新生児期の発達の特徴、新生児仮死など	瀬戸
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第14回	2	運動発達	0～3ヶ月の運動発達	瀬戸
第15回	2	運動発達	4～6ヶ月の運動発達	瀬戸
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第17回	2	運動発達	7～9ヶ月の運動発達	瀬戸
第18回	2	運動発達	10～12ヶ月の運動発達	瀬戸
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第20回	2	運動発達	13～18ヶ月の運動発達	瀬戸
第21回	2	運動発達	学童期～老年期の発達	瀬戸
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第23回	2	原始反射、姿勢反射／反応	原始反射、姿勢反射／反応について	瀬戸
第24回	2	原始反射、姿勢反射／反応	原始反射、姿勢反射／反応について	瀬戸
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第26回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第27回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野 基礎	担当者	加藤　幸弘
6		基礎運動学	開講時期 1年前期 授業時間 30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数 1 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、人体の基本的な関節運動のメカニズムを理解し関節運動を表現できるようにする。人の基本的動作の構成、歩行、運動を継続する仕組みについて知識を統合して学習を進めていく。

教育目標該当項目：
③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）
基礎運動学　第6版補訂/医歯薬出版
観察による歩行分析/医学書院

キーワード
関節運動・運動制御・姿勢・歩行・運動学習

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	人体の仕組み（オンデマンド）	上肢帯と上肢の運動	加藤
第2回	2	関節運動	上肢帯と上肢の運動	加藤
第3回	2	関節運動	上肢帯と上肢の運動	加藤
第4回	1	関節運動学（オンデマンド）	下肢帯と下肢の運動	加藤
第5回	2	関節運動学	下肢帯と下肢の運動	加藤
第6回	2	関節運動学	下肢帯と下肢の運動	加藤
第7回	1	関節運動学（オンデマンド）	体幹の運動	加藤
第8回	2	関節運動学	体幹の運動	加藤
第9回	2	関節運動学	体幹の運動	加藤
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	運動制御、姿勢、バランス制御	加藤
第11回	2	運動の制御機構	運動の制御	加藤
第12回	2	バランス制御	姿勢、バランス制御	加藤
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	歩行周期	加藤
第14回	2	歩行	歩行周期	加藤
第15回	2	歩行	歩行周期	加藤
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	歩行周期	加藤
第17回	2	歩行	歩行周期	加藤
第18回	2	運動学習	運動学習理論	加藤
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	基礎	担当者	植竹　教嗣
7		生活環境論	開講時期	1年後期		
			授業時間	60		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	4 単位	講義	

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業であり、障害の有無に関わらず人が生きていく上で最も身近で、基本的に存在する生活環境を学ぶ。障害者や高齢者が、回復・維持された身体機能を有効に活用するためには、社会的環境に広く目を向けることは重要である。生活環境論では、そのための基本的な理念と知識について学習する。

教育目標該当項目：
①②④

教科書（著者/書名/発行所）

Crosslink理学療法テキスト　日常生活活動学
シンプル理学療法作業療法シリーズ　生活環境学テキスト　改訂第2版　南江堂
脳卒中の機能評価　SIASとFIM　基礎編

キーワード

家族、家庭・住環境・地域環境・職場環境・環境の構造・環境と固体

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	生活環境学の概念（オンデマンド）	生活環境学の概念について理解する	植竹
第2回	2	日常生活活動の概念	日常生活活動の概念や範囲を理解する	植竹
第3回	2	日常生活活動の概念	日常生活活動の概念や範囲を理解する	植竹
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第5回	2	基本動作	寝返り、起き上がり、立ち上がり動作を理解する	植竹
第6回	2	基本動作	寝返り、起き上がり、立ち上がり動作を理解する	植竹
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第8回	2	歩行補助具	歩行補助具の種類・機能・適応について理解する	植竹
第9回	2	歩行補助具	歩行補助具の種類・機能・適応について理解する	植竹
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第11回	2	車椅子	車椅子の分類・種類・指導方法について理解する	植竹
第12回	2	移乗動作	移乗動作について理解する	植竹
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第14回	2	セルフケア	セルフケアについて理解する	植竹
第15回	2	自助具	自助具の種類・機能・適応について理解する	植竹
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第17回	2	日常生活活動の評価	日常生活活動の評価を説明できる	植竹
第18回	2	日常生活活動の評価	日常生活活動の評価を説明できる	植竹
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第20回	2	生活環境を構成する要素	生活環境を構成する要素について理解する	植竹
第21回	2	日本家屋	日本家屋においての問題点を理解する	植竹
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第23回	2	住宅・住宅改修	生活環境としての住宅・住宅改修	植竹
第24回	2	住宅改修の実践	建築知識の基本と図面化	植竹
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第26回	2	生活環境整備の基本	段差・スペース・床材	植竹
第27回	2	生活環境整備の基本	手すり、建具	植竹
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第29回	2	玄関・アプローチの環境整備	玄関スペース、スロープ	植竹
第30回	2	廊下・階段の環境整備	廊下の寸法、階段整備の考え方	植竹
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第32回	2	トイレの環境整備	トイレ整備の実際	植竹
第33回	2	浴室・脱衣室・台所・食堂の環境整備	浴室への扉，浴槽	植竹
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第35回	2	住環境整備の基本的配慮	住宅部位への配慮	植竹
第36回	2	住環境整備の基本的配慮	各部屋への配慮	植竹
評価方法		出席状況を10%、オンデマンドを20%、筆記試験を70%として評価する		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門基礎	担当者	本持　英児
8		人体構造機能学Ⅰ	開講時期	1年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、理学療法士として治療を行なうためには、人体に関する必要な知識を学ぶことは必要不可欠である。そこで人体の構造と仕組み・機能について理解することを目的とする。

教育目標該当項目:

③⑤

教科書(著者/書名/発行所)

標準理学療法学・作業療法学 生理学 第6版　医学書院

キーワード

細胞、感覚器、血液、体温調節、末梢神経、自律神経

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	生命現象と人体(オンデマンド)	生命現象	本持
第2回	2	浸透圧・水分・体温、細胞	浸透圧、体温、ホメオスタシス、細胞の構造と機能	本持
第3回	2	筋と骨	骨格筋、心筋、平滑筋、骨	本持
第4回	1	神経の興奮伝導と末梢神経(オンデマンド)	神経細胞の構造、興奮の発生と伝導	本持
第5回	2	神経の興奮伝導と末梢神経	神経細胞の構造、興奮の発生と伝導	本持
第6回	2	中枢神経、感覚	脊髄、脳幹、小脳、間脳、大脳皮質、体性感覚	本持
第7回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第8回	2	血液、心臓と循環	血液の種類、血液の循環、心電図、血圧の調節など	本持
第9回	2	血液、心臓と循環	血液の種類、血液の循環、心電図、血圧の調節など	本持
第10回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第11回	2	呼吸とガスの運搬	気道と肺胞、呼吸運動、ガス交換、呼吸の調節など	本持
第12回	2	呼吸とガスの運搬	気道と肺胞、呼吸運動、ガス交換、呼吸の調節など	本持
第13回	1	消化と吸収(オンデマンド)	消化器系の役割	本持
第14回	2	尿の生成と排泄	腎臓の役割・構造、尿の生成、排尿、酸塩基平衡	本持
第15回	2	生殖と発生・成長と老化	男性生殖器、女性生殖器	本持
第16回	1	栄養と代謝、内分泌、運動生理(オンデマンド)	栄養、代謝、ホルモン、運動生理	本持
第17回	2	栄養と代謝、内分泌、運動生理	栄養、代謝、ホルモン、運動生理	本持
第18回	2	栄養と代謝、内分泌、運動生理	栄養、代謝、ホルモン、運動生理	本持
評価方法		提出課題、筆記試験で総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門基礎	担当者	植竹　教嗣
9		人体構造機能学Ⅱ	開講時期	1年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業であり、運動器（骨・関節・靭帯・骨格筋）それぞれの解剖学的特徴から、それらの機能を理解する。

教育目標該当項目：
③⑤

教科書（著者/書名/発行所）

標準理学療法学・作業療法学　解剖学　第6版/医学書院

キーワード

運動器、骨、関節、靭帯、骨格筋、運動

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	解剖学総論（オンデマンド）	解剖学を学ぶことの意義、人体の構成単位	植竹
第2回	2	解剖学総論	解剖学を学ぶことの意義、人体の構成単位	植竹
第3回	2	解剖学総論	人体の構成、人体の発生	植竹
第4回	1	骨学各論（オンデマンド）	骨のマクロ構造とミクロ構造、機能、分類	植竹
第5回	2	骨学各論	骨学実習：脊柱	植竹
第6回	2	骨学各論	骨学実習：脊柱	植竹
第7回	1	骨学各論（オンデマンド）	骨学実習：頭蓋	植竹
第8回	2	骨学各論	骨学実習：上肢	植竹
第9回	2	骨学各論	骨学実習：上肢	植竹
第10回	1	骨学各論（オンデマンド）	骨学実習：下肢・骨盤	植竹
第11回	2	骨学各論	骨学実習：下肢・骨盤	植竹
第12回	2	骨学各論	骨学実習：下肢・骨盤	植竹
第13回	1	筋学各論（オンデマンド）	上肢の骨格筋	植竹
第14回	2	筋学各論	上肢の骨格筋	植竹
第15回	2	筋学各論	下肢の骨格筋	植竹
第16回	1	筋学各論（オンデマンド）	下肢の骨格筋	植竹
第17回	2	筋学各論	体幹の骨格筋	植竹
第18回	2	筋学各論	体幹の骨格筋	植竹
評価方法	出席、小テスト、筆記試験にて総合的に評価する。			

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	茂木　真
10		人体構造機能学Ⅲ	開講時期　1年前期 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で、中枢神経系と末梢神経系の基本構成について学習し、これらの疾患に応用する基本的知識を習得する。

教育目標該当項目:
③⑤

教科書(著者/書名/発行所)
標準理学療法学・作業療法学　解剖学　第6版/医学書院

キーワード
中枢神経、末梢神経、伝導路、脳神経、脊髄神経、神経叢

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	神経系総論(オンデマンド)	ニューロン、中枢神経、末梢神経	茂木
第2回	2	神経系総論	ニューロン、中枢神経、末梢神経	茂木
第3回	2	神経系総論	髄膜、脳室系	茂木
第4回	1	中枢神経系(オンデマンド)	脊髄、脳幹、小脳、大脳	茂木
第5回	2	中枢神経系	脊髄、脳幹、小脳、大脳	茂木
第6回	2	中枢神経系	脊髄、脳幹、小脳、大脳	茂木
第7回	1	中枢神経系(オンデマンド)	伝導路	茂木
第8回	2	中枢神経系	伝導路	茂木
第9回	2	中枢神経系	伝導路	茂木
第10回	1	末梢神経系(オンデマンド)	脊髄神経	茂木
第11回	2	末梢神経系	脊髄神経	茂木
第12回	2	末梢神経系	脳神経	茂木
第13回	1	末梢神経系(オンデマンド)	脳神経	茂木
第14回	2	末梢神経系	脳神経	茂木
第15回	2	末梢神経系	自律神経	茂木
第16回	1	感覚器系(オンデマンド)	視覚器、平衡感覚器、嗅覚器、味覚器	茂木
第17回	2	感覚器系	視覚器、平衡感覚器、嗅覚器、味覚器	茂木
第18回	2	感覚器系	視覚器、平衡感覚器、嗅覚器、味覚器	茂木
評価方法		筆記試験100%にて評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	本持　英児
11		人体構造機能学Ⅳ	開講時期　1年前期 授業時間　30時間		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、循環器、呼吸器、消化器、泌尿生殖器、内分泌、ホルモンの基本構造を学び、それぞれの器官に関連する疾患に応用するための基本的知識を習得する。

教育目標該当項目:

③⑤

教科書(著者/書名/発行所)

標準理学療法学・作業療法学　解剖学　第6版/医学書院

キーワード

心臓、刺激伝導系、大循環、小循環、呼吸器、呼吸運動、ガス交換、消化器、泌尿生殖器、内分泌、ホルモン

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論(オンデマンド)	オリエンテーション	本持
第2回	2	血管系	心臓の基本構造、大循環、小循環など	本持
第3回	2	血管系	胎児循環、冠状動脈、冠状静脈洞、刺激伝導系など	本持
第4回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第5回	2	リンパ系	リンパ管、リンパ節など	本持
第6回	2	リンパ系	リンパ管、リンパ節など	本持
第7回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第8回	2	呼吸器の解剖学	呼吸器の基本構造、鼻、咽頭、喉頭など	本持
第9回	2	呼吸器の解剖学	肺の基本構造、胸膜洞、呼吸運動など	本持
第10回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第11回	2	消化器の解剖学	消化管の基本構造と機能、上皮組織など	本持
第12回	2	消化器の解剖学	消化腺の基本構造と機能、門脈、胆汁路など	本持
第13回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第14回	2	泌尿生殖器の解剖学	尿路の基本構造と機能、性差、腎臓のマクロ・ミクロ構造、ネフロンなど	本持
第15回	2	泌尿生殖器の解剖学	外生殖器と内生殖器、内分泌系など	本持
第16回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	本持
第17回	2	内分泌系	ホルモンと標的器官、内分泌腺の種類など	本持
第18回	2	内分泌系	ホルモンと標的器官、内分泌腺の種類など	本持
評価方法	提出課題、筆記試験で総合的に判断する。			

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	茂木　真
12		人体構造機能学Ⅴ	開講時期　1年前期 授業時間　90		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　6 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で、人体構造機能学で学んだ骨・筋について、模型のデッサンや触診技術を通じて、周囲の組織との位置関係をより深く学んでいく。

教育目標該当項目：
②③

教科書（著者/書名/発行所）
機能解剖学的　触診技術　改訂第2版　上肢、下肢/メジカルビュー社

キーワード
上肢の骨と筋、下肢の骨と筋、頚部・体幹の骨と筋　中枢神経、伝導路　運動

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	肩甲骨、上腕骨（オンデマンド）	肩甲骨、上腕骨を理解する	茂木
第2回	2	肩甲骨、上腕骨	肩甲骨、上腕骨を理解する	茂木
第3回	2	橈骨、尺骨、手根骨	橈骨頭、尺骨、手根骨を理解する	茂木
第4回	1	肩甲骨、肩関節に関わる筋（オンデマンド）	肩関節に関わる筋を理解する	茂木
第5回	2	肩甲骨、肩関節に関わる筋	肩関節に関わる筋を理解する	茂木
第6回	2	肩甲骨、肩関節に関わる筋	肩関節に関わる筋を理解する	茂木
第7回	1	肘関節、手関節に関わる筋（オンデマンド）	肘関節、手関節に関わる筋を理解する	茂木
第8回	2	肘関節、手関節に関わる筋	肘関節、手関節に関わる筋を理解する	茂木
第9回	2	肘関節、手関節に関わる筋	肘関節、手関節に関わる筋を理解する	茂木
第10回	1	骨盤、大腿骨（オンデマンド）	骨盤、股関節を理解する	茂木
第11回	2	骨盤、大腿骨	骨盤、股関節を理解する	茂木
第12回	2	脛骨、腓骨、足根骨	脛骨、腓骨、足根骨を理解する	茂木
第13回	1	股関節に関わる筋（オンデマンド）	股関節に関わる筋を理解する	茂木
第14回	2	股関節に関わる筋	股関節に関わる筋を理解する	茂木
第15回	2	股関節に関わる筋	股関節に関わる筋を理解する	茂木
第16回	1	膝関節、足関節に関わる筋（オンデマンド）	膝関節、足関節に関わる筋を理解する	茂木
第17回	2	膝関節、足関節に関わる筋	膝関節、足関節に関わる筋を理解する	茂木
第18回	2	膝関節、足関節に関わる筋	膝関節、足関節に関わる筋を理解する	茂木
第19回	1	肩甲骨、鎖骨の触察（オンデマンド）	肩甲棘、肩峰、内側縁、外側縁	茂木
第20回	2	肩甲骨、鎖骨の触察	肩甲棘、肩峰、内側縁、外側縁	茂木
第21回	2	肩甲骨、鎖骨の触察	肩鎖関節、胸鎖関節	茂木
第22回	1	上腕骨の触察（オンデマンド）	大結節、小結節、結節間溝、外側上顆、内側上顆	茂木
第23回	2	上腕骨の触察	大結節、小結節、結節間溝、外側上顆、内側上顆	茂木
第24回	2	上腕骨の触察	上腕骨小頭、肘頭窩、尺骨神経溝	茂木
第25回	1	上肢筋の触察（オンデマンド）	肩甲上腕関節に関わる筋	茂木
第26回	2	上肢筋の触察	肩甲上腕関節に関わる筋	茂木
第27回	2	上肢筋の触察	肩甲上腕関節に関わる筋	茂木
第28回	1	上肢筋の触察（オンデマンド）	肩甲胸郭関節に関わる筋	茂木
第29回	2	上肢筋の触察	肩甲胸郭関節に関わる筋	茂木
第30回	2	上肢筋の触察	肩甲胸郭関節に関わる筋	茂木
第31回	1	前腕骨の触察（オンデマンド）	橈骨、尺骨	茂木
第32回	2	前腕骨の触察	橈骨、尺骨	茂木
第33回	2	手根骨の触察	手根骨と指骨	茂木
第34回	1	前腕筋の触察（オンデマンド）	肘関節に関わる筋	茂木
第35回	2	前腕筋の触察	肘関節に関わる筋	茂木
第36回	2	手関節筋の触察	手関節に関わる筋	茂木
第37回	1	上肢のまとめ（オンデマンド）	上肢の骨、筋まとめ	茂木
第38回	2	上肢のまとめ	上肢の骨、筋まとめ	茂木
第39回	2	上肢のまとめ	上肢の骨、筋まとめ	茂木
第40回	1	寛骨の触察（オンデマンド）	骨盤、大腿骨	茂木
第41回	2	寛骨の触察	骨盤、大腿骨	茂木
第42回	2	下肢骨の触察	膝関節周辺	茂木
第43回	1	下肢骨の触察（オンデマンド）	膝関節周辺	茂木
第44回	2	下肢骨の触察	足関節および足部	茂木
第45回	2	下肢筋の触察	股関節に関わる筋	茂木

第46回	1	下肢筋の触察（オンデマンド）	膝関節に関わる筋	茂木
第47回	2	下肢筋の触察	膝関節に関わる筋	茂木
第48回	2	下肢筋の触察	足関節および足部に関わる筋	茂木
第49回	1	下肢筋の触察（オンデマンド）	足関節および足部に関わる筋	茂木
第50回	2	下肢筋の触察	足関節および足部に関わる筋	茂木
第51回	2	体幹の触察	胸郭、脊柱に関連する諸組織	茂木
第52回	1	下肢のまとめ（オンデマンド）	下肢・体幹の骨、筋まとめ	茂木
第53回	2	下肢のまとめ	下肢・体幹の骨、筋まとめ	茂木
第54回	2	下肢のまとめ	下肢・体幹の骨、筋まとめ	茂木
評価方法		出席状況、小テスト、筆記試験、実技試験等を用いて総合的に評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	神保　忍
13		精神疾患論	開講時期　1年後期 授業時間　30		
		□　実務経験のある教員による授業		単位数　1 単位	演習

科目概要・目的

理学療法の実施にあたって、根幹となる精神障害者の心理および行動特性を理解しておくことが重要である。
精神障害をもたらす精神疾患の病状・成因や診断・治療について理解し、それらを基に理学療法士としての精神障害者への社会生活面での援助のあり方を習得する。

教育目標該当項目：
③⑤①

教科書（著者/書名/発行所）
上野武治　編
標準理学療法学・作業療法学
専門基礎分野　精神医学　第4版増補版
医学書院

キーワード
こころ，統合失調症，うつ病，ストレス関連障害，精神遅滞，てんかん

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	精神医学とは（オンデマンド）	定義、概念、歴史	神保
第2回	2	精神機能の障害と症状	意識、知能、感情、欲動の障害、主な精神状態像	神保
第3回	2	精神障害の診断と評価	診断法、身体的検査、心理検査、精神症状の評価	神保
第4回	1	脳器質性精神障害（オンデマンド）	概念、症状の特徴、主な疾患	神保
第5回	2	症状性精神障害	基本症状、主な疾患	神保
第6回	2	精神作用物質による障害	アルコール、薬物依存	神保
第7回	1	てんかん（オンデマンド）	概念、症状、精神症状	神保
第8回	2	統合失調症および関連疾患	疫学、特徴、病態	神保
第9回	2	気分障害	主な病型、経過および予後	神保
第10回	1	神経症性障害（オンデマンド）	捉え方、主な障害	神保
第11回	2	神経症性障害	捉え方、主な障害	神保
第12回	2	生理的・身体的障害	摂食障害、非器質性睡眠障害	神保
第13回	1	パーソナリティー・行動・性の障害（オンデマンド）	成人のパーソナリティ及び行動（習慣・行動）の障害	神保
第14回	2	パーソナリティー・行動・性の障害	成人のパーソナリティ及び行動（習慣・行動）の障害	神保
第15回	2	精神遅滞	概念、分類、主な疾患	神保
第16回	1	心理的発達障害（オンデマンド）	分類、概念	神保
第17回	2	心理的発達障害	分類、概念	神保
第18回	2	ライフサイクルにおける精神医	小児・青年・成人・老年期の精神障害	神保
評価方法		筆記試験100%にて評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	持田　誠
14		基礎病態論	開講時期　1年通年 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として一般病院で12年間の実務経験を活かした授業で、基礎医学領域と臨床医学領域の間に位置し、解剖生理学的知識をもとに様々な疾病の成因や病態を明らかにしようとする学問である。神経・運動器疾患やその他の疾患の成因や病態を理解しておくことは、理学療法を学ぶ上で重要であり、理解する必要がある。

教育目標該当項目：
③④

教科書（著者/書名/発行所）

標準理学療法学・作業療法学　病理学　第5版/医学書院

キーワード

炎症、アレルギー、進行性・退行性病変、腫瘍、奇形・遺伝病

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	病因論（オンデマンド）	内因、外因、栄養障害	持田
第2回	2	病因論	内因、外因、栄養障害	持田
第3回	2	退行性病変、進行性病変	変性、壊死、虚血、萎縮	持田
第4回	1	代謝異常（オンデマンド）	蛋白質、アミノ酸、核酸、脂質、糖質	持田
第5回	2	代謝異常	蛋白質、アミノ酸、核酸、脂質、糖質	持田
第6回	2	循環障害	高血圧・梗塞、浮腫	持田
第7回	1	免疫（オンデマンド）	免疫系について	持田
第8回	2	免疫	免疫系について	持田
第9回	2	炎症	炎症メカニズム	持田
第10回	1	感染症（オンデマンド）	細菌性とウイルス性について	持田
第11回	2	感染症	細菌性とウイルス性について	持田
第12回	2	腫瘍	腫瘍の違いについて	持田
第13回	1	老化（オンデマンド）	生理的老化、、各臓器の変化	持田
第14回	2	老化	生理的老化、、各臓器の変化	持田
第15回	2	先天異常	遺伝性疾患、染色体異常	持田
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ①	持田
第17回	2	まとめ	まとめ②	持田
第18回	2	まとめ	まとめ③	持田
評価方法		課題、授業の取り組み、筆記試験にて総合的に評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	持田　太郎 瀬戸　勲
15		内部障害論	開講時期　2年前期 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、吸引やAEDの使用方法について学ぶ。また、薬物の作用機序や副作用などについても学習する。この領域は生命に与える影響が大きく、リスク管理についても厳格に進めなければならない。そのため、正しい知識の習得が目標となる。

教育目標該当項目：
①②③

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード
吸引、救命救急、AED、薬物療法

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	瀬戸
第2回	2	吸引	吸引について	瀬戸
第3回	2	吸引	吸引について	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	一次救命処置（BLS）	一次救命処置（BLS）について	瀬戸
第6回	2	一次救命処置（BLS）	一次救命処置（BLS）について	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	一次救命処置（BLS）	AEDの使用方法	瀬戸
第9回	2	一次救命処置（BLS）	AEDの使用方法	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	持田
第11回	2	薬物の基本的事項	薬物の作用機序、体内動態など	持田
第12回	2	薬物の基本的事項	薬物の作用機序、体内動態など	持田
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	持田
第14回	2	対象疾患に対する薬物療法	各対象疾患に対する薬物療法について	持田
第15回	2	対象疾患に対する薬物療法	各対象疾患に対する薬物療法について	持田
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	持田
第17回	2	薬物の副作用	薬物の副作用について	持田
第18回	2	薬物の副作用	薬物の副作用について	持田
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	加藤　幸弘
16		機能障害論	開講時期　1年後期 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、身体機能の障害を理解することは理学療法を行う上で重要となる。疼痛のメカニズム、肺・心臓器官においての機能とその障害について生理学の復習を兼ねて理解する。

教育目標該当項目：
①③④

教科書（著者/書名/発行所）
特に定めない。配布資料とする。

キーワード
痛み，肺の機能，心臓の機能，関節拘縮

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	痛み（オンデマンド）	疼痛とは	加藤
第2回	2	痛み	疼痛の発生と抑制のメカニズム	加藤
第3回	2	痛み	疼痛の発生と抑制のメカニズム	加藤
第4回	1	痛み（オンデマンド）	様々な痛みの病態	加藤
第5回	2	痛み	様々な痛みの病態	加藤
第6回	2	痛み	様々な痛みの病態	加藤
第7回	1	呼吸器機能障害（オンデマンド）	呼吸の生理学、呼吸不全とは	加藤
第8回	2	呼吸器機能障害	呼吸の生理学、呼吸不全とは	加藤
第9回	2	呼吸器機能障害	臨床検査所見、COPD、外科手術後の肺合併症	加藤
第10回	1	心機能障害（オンデマンド）	心機能とその障害	加藤
第11回	2	心機能障害	心機能とその障害	加藤
第12回	2	心機能障害	心機能とその障害	加藤
第13回	1	心機能障害（オンデマンド）	心不全と心機能障害	加藤
第14回	2	心機能障害	心不全と心機能障害	加藤
第15回	2	心機能障害	心不全と心機能障害	加藤
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	虚血性心疾患と心機能障害	加藤
第17回	2	心機能障害	虚血性心疾患と心機能障害	加藤
第18回	2	関節拘縮	分類、病態	加藤
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	加藤　幸弘
17		整形障害論	開講時期　2年前期 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、リハビリテーションで、対象となる主に骨関節障害の病態を画像とともに理解し、一般的に行われている整形外科的治療を理解する。

教育目標該当項目：
①③④

教科書（著者/書名/発行所）
標準整形外科学　第15版/医学書院

キーワード
①関節リウマチ　②変形性関節症
③脊椎疾患　④骨折・脱臼
⑤運動器画像

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	基礎科学・診断総論（オンデマンド）	骨関節障害とは	加藤
第2回	2	基礎科学	骨・関節・関節軟骨の構造、病態病理・修復と再生	加藤
第3回	2	診断・治療総論	診療の基本、検査、保存療法、手術療法	加藤
第4回	1	疾患総論（オンデマンド）	感染症、関節リウマチ、変形性関節症	加藤
第5回	2	疾患総論	感染症、関節リウマチとその類縁疾患	加藤
第6回	2	整形外科疾患各論	変形性関節症とその類縁疾患、四肢循環障害	加藤
第7回	1	疾患各論（オンデマンド）	上肢まとめ	加藤
第8回	2	疾患各論	肩関節、肘関節	加藤
第9回	2	疾患各論	手関節と手	加藤
第10回	1	疾患各論（オンデマンド）	体幹・下肢まとめ	加藤
第11回	2	疾患各論	頸椎、胸郭、腰椎	加藤
第12回	2	疾患各論	股関節、膝関節	加藤
第13回	1	外傷学（オンデマンド）	外傷総論	加藤
第14回	2	疾患各論	足関節と足	加藤
第15回	2	外傷学	外傷総論、軟部組織損傷	加藤
第16回	1	外傷額（オンデマンド）	成人の骨折と脱臼	加藤
第17回	2	外傷学	小児の骨折	加藤
第18回	2	外傷学	末梢神経損傷	加藤
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	持田　誠
18		臨床病態論	開講時期　1年後期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　4 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として一般病院で12年間の実務経験を活かした授業で、病理学の基礎、様々な症候に対して行われる画像検査、生化学検査、生理検査などの諸検査の所見を学ぶ。

教育目標該当項目：
①③④

教科書（著者/書名/発行所）
標準理学療法学・作業療法学　病理学　第5版/医学書院

キーワード
心筋梗塞、狭心症、心不全、弁膜症、膵炎、肝炎、胆嚢炎

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	循環器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第2回	2	循環器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第3回	2	循環器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第4回	1	循環器系（オンデマンド）	心筋梗塞、狭心症、弁膜症、心不全	持田
第5回	2	循環器系	血管疾患	持田
第6回	2	循環器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第7回	1	呼吸器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第8回	2	呼吸器系	循環不全、呼吸不全	持田
第9回	2	呼吸器系	炎症性疾患	持田
第10回	1	消化器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第11回	2	消化器系	食道、胃、腸病変	持田
第12回	2	消化器系	膵炎、肝炎、胆嚢炎	持田
第13回	1	内分泌系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第14回	2	内分泌系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第15回	2	内分泌系	主な疾患	持田
第16回	1	造血系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第17回	2	造血系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第18回	2	造血系	造血性疾患	持田
第19回	1	腎泌尿器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第20回	2	腎泌尿器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第21回	2	腎泌尿器系	主な疾患	持田
第22回	1	脳神経系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第23回	2	脳神経系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第24回	2	脳神経系	主な疾患	持田
第25回	1	運動器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第26回	2	運動器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第27回	2	運動器系	主な疾患	持田
第28回	1	内分泌系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第29回	2	内分泌系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第30回	2	内分泌系	主な疾患	持田
第31回	1	感覚器系（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第32回	2	感覚器系	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第33回	2	感覚器系	主な疾患	持田
第34回	1	生殖器・乳腺・その他（オンデマンド）	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第35回	2	生殖器・乳腺・その他	関連した基礎医学系知識の確認	持田
第36回	2	生殖器・乳腺・その他	主な疾患	持田
評価方法		筆記試験100%にて評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門基礎	担当者	茂木　真
19		神経障害論	開講時期	2年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的
理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で、各論として、神経筋疾患を中心にその病因・病態・治療・予後について学習する。特に、リハビリテーション医療対象の難病などについては重要である。

教育目標該当項目：
①③④

教科書（著者/書名/発行所）
川平和美/標準理学療法学・作業療法学　神経内科学　第6版/医学書院

キーワード
脳血管障害・神経難病・画像評価（脳CT・MRI・脳波等）・薬物療法

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	神経症候学①（オンデマンド）	意識障害、頭痛、めまい、錐体路徴候	茂木
第2回	2	神経症候学②	意識障害、頭痛、めまい、錐体路徴候	茂木
第3回	2	神経症候学③	錐体外路徴候、運動失調、感覚障害	茂木
第4回	1	神経症候学④（オンデマンド）	高次脳機能障害	茂木
第5回	2	神経症候学⑤	高次脳機能障害	茂木
第6回	2	神経症候学⑥	構音障害、嚥下障害	茂木
第7回	1	神経症候学⑦（オンデマンド）	頭蓋内圧亢進、脳浮腫、髄膜刺激症状	茂木
第8回	2	脳血管障害①	総論（血管などの脳循環や疫学）を理解する。	茂木
第9回	2	脳血管障害②	虚血性脳血管障害について理解する。	茂木
第10回	1	認知症（オンデマンド）	中核症状、周辺症状について理解する。	茂木
第11回	2	認知症	中核症状、周辺症状について理解する。	茂木
第12回	2	脳腫瘍	症状、治療法について理解する。	茂木
第13回	1	錐体外路の変性疾患（オンデマンド）	主症状や薬物療法、経過について理解する。	茂木
第14回	2	錐体外路の変性疾患	主症状や薬物療法、経過について理解する。	茂木
第15回	2	てんかん	部分発作と全体発作	茂木
第16回	1	筋疾患、末梢神経障害（オンデマンド）	病態、症状について理解する。	茂木
第17回	2	筋疾患、末梢神経障害	病態、症状について理解する。	茂木
第18回	2	感染性・中毒性疾患	各疾患の病態生理や主症状について理解する。	茂木
評価方法		筆記試験にて評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門基礎	担当者	瀬戸　勲
20		リハビリテーション概論Ⅰ	開講時期	1年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、理学療法士の立場から保健・医療・福祉に関わる業務を実施する上で必要となる諸制度について理解する。
また、理学療法の対象者の様々なニーズに対応ができるように、保健・医療・福祉に係る法制度の動向やサービスの内容を理解する。

教育目標該当項目：
①②④

教科書（著者/書名/発行所）

PT・OTビジュアルテキスト　理学療法概論

キーワード

リハビリテーション、バリアフリー、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザイン、QOL、医療・福祉制度、法規、個人情報保護法、医療安全、クリニカルパス、EBM、ICIDH、ICF

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	リハビリテーションの概念・定義・歴史・目的を理解する	瀬戸
第2回	2	リハビリテーションに影響を与えた理念・思想	ノーマライゼーション・バリアフリー・ユニバーサルデザイン・QOLについて理解する	瀬戸
第3回	2	理学療法士を取り巻く法令制度	「理学療法士及び作業療法士法」と理学療法士に関わる医療関連の法律について理解する	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	個人情報の管理と対象者の権利	個人情報保護法について理解する	瀬戸
第6回	2	個人情報の管理と対象者の権利	カルテや記録の保管・管理について理解する	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	理学療法に関わる国際分類	ICIDH・ICFについて理解する	瀬戸
第9回	2	クリニカルパス・EBM	クリニカルパス・EBMについて理解する	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第11回	2	インフォームドコンセント（オンデマンド）	インフォームドコンセントについて理解する	瀬戸
第12回	2	医療事故とリスクマネジメント	医療事故とリスクマネジメントについて理解する	瀬戸
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第14回	2	理学療法の対象	理学療法の対象疾患や障害を理解する	瀬戸
第15回	2	理学療法の対象	対象者との関わり方について理解する	瀬戸
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第17回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第18回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門基礎	担当者	瀬戸　勲
21		多職種連携論	開講時期　1年前期 授業時間　30		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	講義

科目概要・目的

患者・家族に対して最適な医療を効率的に提供するためには、職種間協働に基づく「チーム医療」の推進が必要である。理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、健康・医療・福祉の専門職を目指す者として、対象者を中心としたチーム医療の意義、他職種連携を通じた調整や教育的役割を担う能力を学ぶ。

教育目標該当項目：
①②④

教科書（著者/書名/発行所）

特に定めない

キーワード

チーム医療、地域理学療法、医療・福祉制度、法規、医療安全、感染予防、難病

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	瀬戸
第2回	2	チーム医療の中での専門職種	医療・福祉の専門職種について理解する	瀬戸
第3回	2	多職種連携	組織やリハビリテーション・チームにおけるPTの役割と他職種との連携について理解する	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	社会保障制度	医療保険制度・介護保険制度などについて理解する	瀬戸
第6回	2	社会保障制度	医療保険制度・介護保険制度などについて理解する	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	施設基準と診療報酬	理学療法に係る施設基準と診療報酬などについて理解する	瀬戸
第9回	2	障害者に対する福祉制度	各種法律・手帳などについて理解する	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第11回	2	高齢者の医療の確保に関する法律・健康増進法	高齢者の医療の確保に関する法律・健康増進法について理解する	瀬戸
第12回	2	難病	国の難病対策について理解する	瀬戸
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第14回	2	感染予防	感染予防について理解する	瀬戸
第15回	2	感染予防	感染予防について理解する	瀬戸
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第17回	2	地域理学療法・地域包括ケアシステム	地域理学療法・地域包括ケアシステムについて理解する	瀬戸
第18回	2	理学療法士を目指す学生に求められるもの	理学療法士を目指す学生に求められるものについて理解する	瀬戸
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	植竹　教嗣
22		理学療法総論	開講時期	1年前期		
			授業時間	60		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	演習	

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業で、理学療法士の適正と資質や評価、治療の流れ、基礎となる解剖学の知識を学ぶ。また理学療法の対象となる代表的な症状・障害について学習し、症状・障害と理学療法士の関わりについて理解を示すことを目的とする。

教育目標該当項目：
②③

教科書（著者/書名/発行所）
PT・OTビジュアルテキスト　理学療法概論

キーワード
適正、資質、症状・障害、理学療法評価、理学療法手段　骨・関節・筋

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	総論（オンデマンド）	総論	植竹
第2回	2	適性と資質	理学療法士に求められる要素について理解する	植竹
第3回	2	適性と資質	理学療法士に求められる要素について理解する	植竹
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第5回	2	理学療法の評価	理学療法評価について理解する	植竹
第6回	2	理学療法の評価	理学療法評価について理解する	植竹
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第8回	2	理学療法における治療	運動療法・物理療法について理解する	植竹
第9回	2	理学療法における治療	運動療法・物理療法について理解する	植竹
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第11回	2	理学療法士の基礎	骨について理解する①	植竹
第12回	2	理学療法士の基礎	骨について理解する①	植竹
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第14回	2	理学療法士の基礎	骨について理解する②	植竹
第15回	2	理学療法士の基礎	骨について理解する②	植竹
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第17回	2	理学療法士の基礎	関節について理解する	植竹
第18回	2	理学療法士の基礎	関節について理解する	植竹
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第20回	2	理学療法士の基礎	筋について理解する①	植竹
第21回	2	理学療法士の基礎	筋について理解する①	植竹
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第23回	2	理学療法士の基礎	筋について理解する②	植竹
第24回	2	理学療法士の基礎	筋について理解する②	植竹
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第26回	2	理学療法士の基礎	レポートの書き方	植竹
第27回	2	理学療法士の基礎	レポートの書き方	植竹
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第29回	2	症状・障害の理解	脳卒中について理解する	植竹
第30回	2	症状・障害の理解	脳卒中について理解する	植竹
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第32回	2	症状・障害の理解	神経・筋疾患について理解する	植竹
第33回	2	症状・障害の理解	神経・筋疾患について理解する	植竹
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第35回	2	症状・障害の理解	骨・関節疾患について理解する	植竹
第36回	2	症状・障害の理解	骨・関節疾患について理解する	植竹
評価方法		出席状況、レポート課題、小テスト、筆記試験等を用いて総合的に評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	加藤　幸弘
23		臨床運動学	開講時期	2年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	1 単位	演習	

科目概要・目的	教科書（著者/書名/発行所）
理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、基本動作を可能にするメカニズムを理解し、臨床現場で高頻度にみられる逸脱・代償動作観察を行い、原因を推論する思考を身につける。 教育目標該当項目： ③⑤	動作分析　臨床活用講座/メジカルビュー キーワード 基本動作メカニズム、相分け、逸脱動作、動作観察

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	動作分析総論（オンデマンド）	目的、姿勢制御のバイオメカニクス	加藤
第2回	2	動作分析総論	目的、姿勢制御のバイオメカニクス	加藤
第3回	2	動作分析総論	目的、姿勢制御のバイオメカニクス	加藤
第4回	1	寝返り動作（オンデマンド）	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第5回	2	寝返り動作	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第6回	2	寝返り動作	正常パターンからの逸脱所見の解釈と推論	加藤
第7回	1	起き上がり動作（オンデマンド）	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第8回	2	起き上がり動作	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第9回	2	起き上がり動作	正常パターンからの逸脱所見の解釈と推論	加藤
第10回	1	立ち上がり動作（オンデマンド）	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第11回	2	立ち上がり動作	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第12回	2	立ち上がり動作	正常パターンからの逸脱所見の解釈と推論	加藤
第13回	1	歩行（オンデマンド）	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第14回	2	歩行	普遍的特性、動作のシークエンス、メカニズム	加藤
第15回	2	歩行	正常パターンからの逸脱所見の解釈と推論	加藤
第16回	1	歩行（オンデマンド）	まとめ	加藤
第17回	2	歩行	正常パターンからの逸脱所見の解釈と推論	加藤
第18回	2	総括	歩行の観察を記載する	加藤
評価方法	筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。			

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	植竹　教嗣
24		日常生活活動学	開講時期　2年通年 授業時間　90		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　3 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業で、障害者・高齢者が生活をする地域社会、在宅生活の環境の中でQOLに密接に関わるものであり、リハビリテーションにおける重要な概念を学ぶ。それを理解し、各疾患毎のADL指導の実際について理解を深める。

教育目標該当項目：
①②④⑤

教科書（著者/書名/発行所）
Crosslink　理学療法学テキスト　日常生活活動学

キーワード
基本動作、身の回り動作、IADL、福祉用具、家族への指導

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	ADLと運動学（オンデマンド）	症例の動作分析とADL指導について理解する	植竹
第2回	2	ADLと運動学	症例の動作分析とADL指導について理解する	植竹
第3回	2	ADLと運動学	症例の動作分析とADL指導について理解する	植竹
第4回	1	ADL評価法（オンデマンド）	まとめ	植竹
第5回	2	ADL評価法	疾患別にADL評価を理解する	植竹
第6回	2	ADL評価法	疾患別にADL評価を理解する	植竹
第7回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第8回	2	各疾患のADL指導①	片麻痺のADL指導について理解する	植竹
第9回	2	各疾患のADL指導①	片麻痺のADL指導について理解する	植竹
第10回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第11回	2	各疾患のADL指導②	脊髄損傷のADL指導について理解する	植竹
第12回	2	各疾患のADL指導②	脊髄損傷のADL指導について理解する	植竹
第13回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第14回	2	各疾患のADL指導③	脊椎・脊髄疾患のADL指導について理解する	植竹
第15回	2	各疾患のADL指導③	脊椎・脊髄疾患のADL指導について理解する	植竹
第16回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第17回	2	各疾患のADL指導④	関節リウマチのADL指導について理解する	植竹
第18回	2	各疾患のADL指導④	関節リウマチのADL指導について理解する	植竹
第19回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第20回	2	各疾患のADL指導⑤	変形性関節症のADL指導について理解する	植竹
第21回	2	各疾患のADL指導⑤	変形性関節症のADL指導について理解する	植竹
第22回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第23回	2	各疾患のADL指導⑥	切断のADL指導について理解する	植竹
第24回	2	各疾患のADL指導⑥	切断のADL指導について理解する	植竹
第25回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第26回	2	各疾患のADL指導⑦	呼吸器疾患のADL指導について理解する	植竹
第27回	2	各疾患のADL指導⑦	呼吸器疾患のADL指導について理解する	植竹
第28回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第29回	2	各疾患のADL指導⑧	循環器疾患のADL指導について理解する	植竹
第30回	2	各疾患のADL指導⑧	循環器疾患のADL指導について理解する	植竹
第31回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第32回	2	各疾患のADL指導⑨	神経筋疾患のADL指導について理解する①	植竹
第33回	2	各疾患のADL指導⑨	神経筋疾患のADL指導について理解する①	植竹
第34回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第35回	2	各疾患のADL指導⑩	神経筋疾患のADL指導について理解する②	植竹
第36回	2	各疾患のADL指導⑩	神経筋疾患のADL指導について理解する②	植竹
第37回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第38回	2	各疾患のADL指導⑪	高次脳機能障害のADL指導について理解する	植竹
第39回	2	各疾患のADL指導⑪	高次脳機能障害のADL指導について理解する	植竹
第40回	1	各疾患のADL指導（オンデマンド）	まとめ	植竹
第41回	2	各疾患のADL指導⑫	認知症のADL指導について理解する	植竹
第42回	2	各疾患のADL指導⑫	認知症のADL指導について理解する	植竹
第43回	1	福祉用具（オンデマンド）	まとめ	植竹
第44回	2	車椅子・歩行器・杖・自助具	疾患別に福祉用具を理解する	植竹
第45回	2	車椅子・歩行器・杖・自助具	疾患別に福祉用具を理解する	植竹
第46回	1	基本動作（オンデマンド）	まとめ	植竹
第47回	2	基本動作介助	疾患別に基本動作の介助方法を理解する	植竹
第48回	2	基本動作介助	疾患別に基本動作の介助方法を理解する	植竹
第49回	1	移乗動作（オンデマンド）	まとめ	植竹
第50回	2	トランスファー介助	疾患別に移乗動作を理解する	植竹
第51回	2	トランスファー介助	疾患別に移乗動作を理解する	植竹
第52回	1	（オンデマンド）	まとめ	植竹
第53回	2	総括	まとめ	植竹
第54回	2	総括	まとめ	植竹
評価方法		出席状況、課題、オンデマンド、実技試験、筆記試験を用いて総合的に評価する		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	加藤　幸弘
25		理学療法管理学	開講時期	3年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	2 単位	講義	

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、地域全体のリハビリテーションに関わる機会が多いため、その拠点となるリハビリテーション科の組織を強化する必要がある。グループワーク中心に組織の能力を最大限に発揮する具体的な管理・教育について学び、理解を深める。

教育目標該当項目：
①②③

教科書（著者/書名/発行所）
特に定めない。配布資料とする。

キーワード
組織と関連法規、職業倫理、リスク管理、管理・運営

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	管理学とは（オンデマンド）	管理学とは	加藤
第2回	2	管理学とは	医療・看護・リハビリテーションにおける管理学	加藤
第3回	2	組織と関連法規	鳥瞰図	加藤
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	関連法規、職業倫理	加藤
第5回	2	組織と関連法規	各組織と関連法規の基礎知識	加藤
第6回	2	職業倫理	倫理とは、対象者の権利・尊厳	加藤
第7回	1	リスク管理（オンデマンド）	倫理とは	加藤
第8回	2	リスク管理	倫理とは	加藤
第9回	2	リスク管理	倫理とは	加藤
第10回	1	リスク管理（オンデマンド）	有害事情	加藤
第11回	2	リスク管理	有害事情	加藤
第12回	2	リスク管理	有害事情	加藤
第13回	1	リスク管理（オンデマンド）	ハラスメント	加藤
第14回	2	リスク管理	ハラスメント	加藤
第15回	2	リスク管理	ハラスメント	加藤
第16回	1	管理・運営（オンデマンド）	人事・人材、職員教育	加藤
第17回	2	管理・運営	人事・人材、職員教育	加藤
第18回	2	管理・運営	業務・情報・物品管理・収益	加藤
評価方法		提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	茂木　真
26		理学療法評価法Ⅰ	開講時期　1年通年 授業時間　120		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　4 単位	演習

科目概要・目的
理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で、理学療法評価の意義・目的について学習する。実技を通してバイタル測定、形態測定、関節可動域測定法、徒手筋力検査法を学ぶ。

教育目標該当項目：
③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）
松澤 正 / 理学療法評価学 改訂第6版 / 金原出版株式会社　他

キーワード
理学療法評価および各検査測定の意義・目的・方法、バイタル測定、形態測定、関節可動域測定、筋力検査

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	理学療法評価とは（オンデマンド）	評価の意義・目的・過程①	茂木
第2回	2	理学療法評価とは	評価の意義・目的・過程②	茂木
第3回	2	情報収集	患者情報等の情報収集①	茂木
第4回	1	バイタルサイン（オンデマンド）	バイタルサインの定義・目的	茂木
第5回	2	バイタルサイン	バイタルサインの定義・目的	茂木
第6回	2	形態測定	検査、測定方法	茂木
第7回	1	形態測定（オンデマンド）	形態測定の意義、目的・概要	茂木
第8回	2	形態測定	身体測定と体格指数、四肢長・周径	茂木
第9回	2	関節可動域測定	関節可動域測定の定義、目的	茂木
第10回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	関節可動域測定法の概要	茂木
第11回	2	関節可動域測定	股関節の測定法①	茂木
第12回	2	関節可動域測定	股関節の測定法②	茂木
第13回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	膝関節・足関節・足部の測定法①	茂木
第14回	2	関節可動域測定	膝関節・足関節・足部の測定法②	茂木
第15回	2	関節可動域測定	肩関節の測定法①	茂木
第16回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	肩関節の測定法②	茂木
第17回	2	関節可動域測定	肘関節・前腕の測定法①	茂木
第18回	2	関節可動域測定	肘関節・前腕の測定法②	茂木
第19回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	手関節・手指の測定法①	茂木
第20回	2	関節可動域測定	手関節・手指の測定法②	茂木
第21回	2	関節可動域測定	肩甲帯の測定法①	茂木
第22回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	肩甲帯の測定法②	茂木
第23回	2	関節可動域測定	頸部・胸腰部の測定法①	茂木
第24回	2	関節可動域測定	頸部・胸腰部の測定法②	茂木
第25回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	関節可動域測定のまとめ①	茂木
第26回	2	関節可動域測定	関節可動域測定のまとめ②	茂木
第27回	2	関節可動域測定	関節可動域測定のまとめ③	茂木
第28回	1	関節可動域測定（オンデマンド）	関節可動域測定のまとめ④	茂木
第29回	2	関節可動域測定	関節可動域測定のまとめ⑤	茂木
第30回	2	関節可動域測定	関節可動域測定のまとめ⑥	茂木
第31回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	筋力検査の概要	茂木
第32回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査の概要①	茂木
第33回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査の概要②	茂木
第34回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	股関節の筋力検査①	茂木
第35回	2	徒手筋力検査	股関節の筋力検査②	茂木
第36回	2	徒手筋力検査	股関節の筋力検査③	茂木
第37回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	膝関節の筋力検査①	茂木
第38回	2	徒手筋力検査	膝関節の筋力検査②	茂木
第39回	2	徒手筋力検査	膝関節の筋力検査③	茂木
第40回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	足関節・足部の筋力検査①	茂木
第41回	2	徒手筋力検査	足関節・足部の筋力検査②	茂木
第42回	2	徒手筋力検査	足関節・足部の筋力検査③	茂木
第43回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	下肢徒手筋力検査まとめ①	茂木
第44回	2	徒手筋力検査	下肢徒手筋力検査まとめ②	茂木
第45回	2	徒手筋力検査	下肢徒手筋力検査まとめ③	茂木
第46回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	肩甲骨周囲筋の筋力検査①	茂木

第47回	2	徒手筋力検査	肩甲骨周囲筋の筋力検査②	茂木
第48回	2	徒手筋力検査	肩甲骨周囲筋の筋力検査③	茂木
第49回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	肩関節の筋力検査①	茂木
第50回	2	徒手筋力検査	肩関節の筋力検査②	茂木
第51回	2	徒手筋力検査	肩関節の筋力検査③	茂木
第52回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	肘関節・前腕・手関節・手指の筋力検査①	茂木
第53回	2	徒手筋力検査	肘関節・前腕・手関節・手指の筋力検査②	茂木
第54回	2	徒手筋力検査	肘関節・前腕・手関節・手指の筋力検査③	茂木
第55回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	上肢徒手筋力検査まとめ①	茂木
第56回	2	徒手筋力検査	上肢徒手筋力検査まとめ②	茂木
第57回	2	徒手筋力検査	上肢徒手筋力検査まとめ③	茂木
第58回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	体幹の筋力検査①	茂木
第59回	2	徒手筋力検査	体幹の筋力検査②	茂木
第60回	2	徒手筋力検査	体幹の筋力検査③	茂木
第61回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	頭頸部の筋力検査①	茂木
第62回	2	徒手筋力検査	頭頸部の筋力検査②	茂木
第63回	2	徒手筋力検査	頭頸部の筋力検査③	茂木
第64回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	脳神経支配筋の検査①	茂木
第65回	2	徒手筋力検査	脳神経支配筋の検査②	茂木
第66回	2	徒手筋力検査	脳神経支配筋の検査③	茂木
第67回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	徒手筋力検査のまとめ①	茂木
第68回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査のまとめ②	茂木
第69回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査のまとめ③	茂木
第70回	1	徒手筋力検査（オンデマンド）	徒手筋力検査のまとめ④	茂木
第71回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査のまとめ⑤	茂木
第72回	2	徒手筋力検査	徒手筋力検査のまとめ⑥	茂木
評価方法	課題の結果を10%、筆記試験の結果を40%、実技試験の結果を50%として評価する。			

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	瀬戸　勲
27		理学療法評価法Ⅱ	開講時期　2年前期 授業時間　120		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　4 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、理学療法で実施する各評価の意義と目的、方法と結果の記録について説明する。さらに、各種評価結果の解釈・統合の方法を学び、疾患の症状について理解を深める。またオンデマンド授業を通じて各分野の理解を深める。

教育目標該当項目：
②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

理学療法評価学

キーワード

疼痛、反射、筋緊張、脳神経、片麻痺、認知機能、高次脳、協調性、姿勢反射、バランス、ADL

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	瀬戸
第2回	2	疼痛検査	疼痛検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第3回	2	疼痛検査	疼痛検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	知覚検査	知覚検査結果の記録、解釈	瀬戸
第6回	2	知覚検査	知覚検査結果の記録、解釈	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	反射検査	深部腱反射・病的反射検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第9回	2	反射検査	深部腱反射・病的反射検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第11回	2	筋緊張検査	被動性・懸振性検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第12回	2	筋緊張検査	被動性・懸振性検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第14回	2	脳神経検査	脳神経検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第15回	2	脳神経検査	脳神経検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第17回	2	片麻痺運動機能検査	ブルンストロームテスト、12段階式片麻痺機能テスト、SIAS	瀬戸
第18回	2	片麻痺運動機能検査	ブルンストロームテスト、12段階式片麻痺機能テスト、SIAS	瀬戸
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第20回	2	片麻痺運動機能検査	ブルンストロームテスト、12段階式片麻痺機能テスト、SIAS	瀬戸
第21回	2	片麻痺運動機能検査	ブルンストロームテスト、12段階式片麻痺機能テスト、SIAS	瀬戸
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第23回	2	高次脳機能検査	高次脳機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第24回	2	高次脳機能検査	高次脳機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第26回	2	協調性検査	協調性検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第27回	2	協調性検査	協調性検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第29回	2	姿勢反射検査	姿勢反射検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第30回	2	姿勢反射検査	姿勢反射検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第32回	2	バランス検査	ロンベルグ試験・マン試験・片脚立位試験	瀬戸
第33回	2	バランス検査（オンデマンド）	FRT・BBS・TUGなど	瀬戸
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第35回	2	整形外科疾患検査	体幹部疾患検査	瀬戸
第36回	2	整形外科疾患検査	体幹部疾患検査	瀬戸
第37回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第38回	2	整形外科疾患検査	上肢疾患検査	瀬戸
第39回	2	整形外科疾患検査（オンデマンド）	上肢疾患検査	瀬戸
第40回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第41回	2	整形外科疾患検査	上肢疾患検査	瀬戸
第42回	2	整形外科疾患検査（オンデマンド）	上肢疾患検査	瀬戸
第43回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第44回	2	整形外科疾患検査	下肢疾患検査	瀬戸
第45回	2	整形外科疾患検査	下肢疾患検査	瀬戸
第46回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸

第47回	2	整形外科疾患検査	下肢疾患検査	瀬戸
第48回	2	整形外科疾患検査	下肢疾患・その他の疾患の検査	瀬戸
第49回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第50回	2	呼吸・循環・代謝検査	呼吸・循環機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第51回	2	呼吸・循環・代謝検査	呼吸・循環機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第52回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第53回	2	呼吸・循環・代謝検査	呼吸・循環機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第54回	2	呼吸・循環・代謝検査	呼吸・循環機能検査および検査結果の記録、解釈	瀬戸
第55回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第56回	2	評価結果の統合と解釈	統合と解釈について	瀬戸
第57回	2	評価結果の統合と解釈	統合と解釈について	瀬戸
第58回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第59回	2	評価結果の統合と解釈	統合と解釈について	瀬戸
第60回	2	評価結果の統合と解釈	統合と解釈について	瀬戸
第61回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第62回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第63回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第64回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第65回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第66回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第67回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第68回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第69回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第70回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第71回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第72回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	植竹　教嗣 専任教員全員
28		理学療法評価法Ⅲ	開講時期	3年前期		
			授業時間	90		
		☑　実務経験のある教員による授業			単位数　3 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業で、各症例情報をもとに基礎的知識を確認し、障害像から評価項目の立案、評価方法の検討、さらに正確性・再現性・妥当性のある理学療法評価の実施、評価結果の解釈について展開していく。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

特に定めない

キーワード

基礎知識、理学療法評価、統合と解釈、リスク管理、画像評価

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	理学療法評価（オンデマンド）	理学療法評価の基礎知識	専任教員
第2回	2	理学療法評価の流れ①	一般的情報、医学的情報、社会的情報について	専任教員
第3回	2	理学療法評価の流れ①	一般的情報、医学的情報、社会的情報について	専任教員
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第5回	2	理学療法評価の流れ②	理学療法評価項目の立案、検討、結果の解釈①	専任教員
第6回	2	理学療法評価の流れ②	理学療法評価項目の立案、検討、結果の解釈①	専任教員
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第8回	2	理学療法評価の流れ③	理学療法評価項目の立案、検討、結果の解釈②	専任教員
第9回	2	理学療法評価の流れ③	理学療法評価項目の立案、検討、結果の解釈②	専任教員
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第11回	2	整形(膝関節疾患)症例①	膝関節疾患に関する病態の整理	専任教員
第12回	2	整形(膝関節疾患)症例①	膝関節疾患に関する病態の整理	専任教員
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第14回	2	整形(膝関節疾患)症例②	膝関節疾患に対する理学療法評価	専任教員
第15回	2	整形(膝関節疾患)症例②	膝関節疾患に対する理学療法評価	専任教員
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第17回	2	整形(膝関節疾患)症例③	膝関節疾患に対する統合と解釈	専任教員
第18回	2	整形(膝関節疾患)症例③	膝関節疾患に対する統合と解釈	専任教員
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第20回	2	整形(股関節疾患)症例④	股関節疾患に関する病態の整理	専任教員
第21回	2	整形(股関節疾患)症例④	股関節疾患に関する病態の整理	専任教員
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第23回	2	整形(股関節疾患)症例⑤	股関節疾患に対する理学療法評価	専任教員
第24回	2	整形(股関節疾患)症例⑤	股関節疾患に対する理学療法評価	専任教員
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第26回	2	整形(股関節疾患)症例⑥	股関節疾患に対する統合と解釈	専任教員
第27回	2	整形(股関節疾患)症例⑥	股関節疾患に対する統合と解釈	専任教員
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第29回	2	中枢(片麻痺)症例①	片麻痺疾患に関する病態の整理	専任教員
第30回	2	中枢(片麻痺)症例①	片麻痺疾患に関する病態の整理	専任教員
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第32回	2	中枢(片麻痺)症例②	片麻痺疾患に対する理学療法評価	専任教員
第33回	2	中枢(片麻痺)症例②	片麻痺疾患に対する理学療法評価	専任教員
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第35回	2	中枢(片麻痺)症例③	片麻痺疾患に対する統合と解釈①	専任教員
第36回	2	中枢(片麻痺)症例③	片麻痺疾患に対する統合と解釈①	専任教員
第37回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第38回	2	中枢(片麻痺)症例④	片麻痺疾患に対する統合と解釈②	専任教員
第39回	2	中枢(片麻痺)症例④	片麻痺疾患に対する統合と解釈②	専任教員
第40回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第41回	2	中枢(片麻痺)症例⑤	片麻痺疾患に対するまとめ	専任教員
第42回	2	中枢(片麻痺)症例⑤	片麻痺疾患に対するまとめ	専任教員
第43回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員

第44回	2	神経筋（パーキンソン病）症例①	パーキンソン病に関する病態の整理	専任教員
第45回	2	神経筋（パーキンソン病）症例①	パーキンソン病に関する病態の整理	専任教員
第46回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第47回	2	神経筋（パーキンソン病）症例②	パーキンソン病に対する統合と解釈	専任教員
第48回	2	神経筋（パーキンソン病）症例②	パーキンソン病に対する統合と解釈	専任教員
第49回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第50回	2	リスク管理について①	各疾患に対する症状別のリスク管理①	専任教員
第51回	2	リスク管理について①	各疾患に対する症状別のリスク管理①	専任教員
第52回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第53回	2	リスク管理について②	各疾患に対する症状別のリスク管理②	専任教員
第54回	2	リスク管理について②	各疾患に対する症状別のリスク管理②	専任教員
評価方法		出席状況、課題、実技試験で総合的に判定する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	瀬戸　勲 専任教員全員
29		理学療法評価演習	開講時期　3年通年 授業時間　90		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　3 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験を活かした授業で、模擬患者に対し各領域の理学療法評価の立案、正確性・再現性・妥当性のある評価の実施と記録、結果の解釈を行い、理学療法士として必要とされる知識を総合的に学習する。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

特に定めない

キーワード

理学療法評価、評価項目立案、評価の実施、記録、解釈、リスク管理

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	総論（オンデマンド）	オリエンテーション	専任教員
第2回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第3回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第5回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第6回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第8回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第9回	2	理学療法評価の実施	バイタル測定、形態測定などの基本的な理学療法評価の実施	専任教員
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第11回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第12回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第14回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第15回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第17回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第18回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第20回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第21回	2	理学療法評価の実施	中枢、整形領域の理学療法評価の実施	専任教員
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第23回	2	理学療法評価の実施	理学療法評価全般の実施	専任教員
第24回	2	理学療法評価の実施	理学療法評価全般の実施	専任教員
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第26回	2	理学療法評価の実施	理学療法評価全般の実施	専任教員
第27回	2	理学療法評価の実施	理学療法評価全般の実施	専任教員
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第29回	2	理学療法評価の立案	各疾患に対する理学療法評価の立案	専任教員
第30回	2	理学療法評価の立案	各疾患に対する理学療法評価の立案	専任教員
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第32回	2	脳血管疾患に対する理学療法評価	脳血管疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第33回	2	脳血管疾患に対する理学療法評価	脳血管疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第35回	2	脳血管疾患に対する理学療法評価	脳血管疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第36回	2	脳血管疾患に対する理学療法評価	脳血管疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第37回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第38回	2	運動器疾患に対する理学療法評価	運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第39回	2	運動器疾患に対する理学療法評価	運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第40回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第41回	2	運動器疾患に対する理学療法評価	運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第42回	2	運動器疾患に対する理学療法評価	運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第43回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第44回	2	脳血管・運動器疾患に対する理学療法評価	脳血管・運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員

第45回	2	脳血管・運動器疾患に対する理学療法評価	脳血管・運動器疾患に対する理学療法評価の実施	専任教員
第46回	1	総括（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第47回	2	総括	まとめ	専任教員
第48回	2	総括	まとめ	専任教員
第49回	1	総括（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第50回	2	総括	まとめ	専任教員
第51回	2	総括	まとめ	専任教員
第52回	1	総括（オンデマンド）	まとめ	専任教員
第53回	2	総括	まとめ	専任教員
第54回	2	総括	まとめ	専任教員
評価方法		授業への取り組み、提出課題、出席状況などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	植竹　教嗣
30		基礎運動療法学	開講時期　2年前期 授業時間　45		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　3 単位	講義

科目概要・目的

理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業で、理学療法を行う上での可動域、筋力、平衡機能などの基礎知識について学習する。基本的な介入手段・各障害に対しての運動療法を学び、リスク管理についても学習する。

教育目標該当項目：
③④

教科書（著者/書名/発行所）
運動療法学　障害別アプローチの理論と実際　第2版

キーワード
運動療法，関節可動域運動，筋力増強運動，ストレッチング，筋再教育，筋持久力，リスク管理

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	運動療法概論（オンデマンド）	運動療法の基礎	植竹
第2回	2	運動療法	関節可動域制限に対する運動療法	植竹
第3回	2	運動療法	関節可動域制限に対する運動療法	植竹
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第5回	2	運動療法	筋力低下に対する運動療法	植竹
第6回	2	運動療法	筋力低下に対する運動療法	植竹
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第8回	2	運動療法	持久力低下に対する運動療法	植竹
第9回	2	運動療法	持久力低下に対する運動療法	植竹
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第11回	2	運動療法	感覚障害に対する運動療法	植竹
第12回	2	運動療法	感覚障害に対する運動療法	植竹
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第14回	2	運動療法	痛みに対しての運動療法	植竹
第15回	2	運動療法	姿勢障害に対する運動療法	植竹
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第17回	2	運動療法	バランス障害に対する運動療法	植竹
第18回	2	運動療法	協調性障害に対する運動療法	植竹
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第20回	2	運動療法	加齢による機能障害に対する運動療法	植竹
第21回	2	運動療法	加齢による機能障害に対する運動療法	植竹
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第23回	2	運動療法	リスク管理	植竹
第24回	2	運動療法	リスク管理	植竹
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第26回	2	運動療法	各種の治療手技	植竹
第27回	2	運動療法	各種の治療手技	植竹
評価方法		出席状況、オンデマンド、筆記試験にて評価する		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野 専門	担当者	加藤　幸弘
31		整形障害理学療法	開講時期 2年後期 授業時間 60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数 2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、整形障害領域の障害の特徴を理解し、理学療法プログラムの選択について、機能形態学・運動機能学の観点から説明ができるようになることを目的とする。

教育目標該当項目：
②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）
Crosslink理学療法学テキスト
運動器障害理学療法学/MEDICAL VIEW社

キーワード
①運動器疾患病態
②運動器疾患評価
③運動器疾患理学療法

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	組織修復・治癒過程（オンデマンド）	まとめ	加藤
第2回	2	運動器理学療法とは	運動器とは、考え方、実際	加藤
第3回	2	組織修復・治癒過程	筋・腱・人体・骨・関節軟骨の修復過程	加藤
第4回	1	上肢（上肢帯）の骨折（オンデマンド）	まとめ	加藤
第5回	2	上肢（上肢帯）の骨折	疾患の概要、理学療法評価	加藤
第6回	2		理学療法プログラム	加藤
第7回	1	大腿骨骨折（オンデマンド）	まとめ	加藤
第8回	2	大腿骨骨折	疾患概要、理学療法評価	加藤
第9回	2		理学療法プログラム	加藤
第10回	1	膝・下腿骨骨折（オンデマンド）	まとめ	加藤
第11回	2	膝・下腿骨骨折	疾患概要、理学療法評価	加藤
第12回	2		理学療法プログラム	加藤
第13回	1	変形性股関節症（オンデマンド）	まとめ	加藤
第14回	2	変形性股関節症	疾患概要、理学療法評価	加藤
第15回	2		保存・THA理学療法プログラム	加藤
第16回	1	変形性膝関節症（オンデマンド）	まとめ	加藤
第17回	2	変形性膝関節症	疾患概要、治療の種類と特徴	加藤
第18回	2		理学療法評価、保存・TKAプログラム	加藤
第19回	1	肩関節疾患（オンデマンド）	まとめ	加藤
第20回	2	肩関節疾患	疾患概要、理学療法評価	加藤
第21回	2		保存・術後理学療法プログラム	加藤
第22回	1	腰部・脊椎疾患（オンデマンド）	まとめ	加藤
第23回	2	腰部・脊椎疾患	疾患概要、理学療法評価	加藤
第24回	2		理学療法治療	加藤
第25回	1	膝靱帯・半月板損傷（オンデマンド）	まとめ	加藤
第26回	2	膝靱帯・半月板損傷	疾患概要、術式の種類と特徴	加藤
第27回	2		理学療法評価、プログラム	加藤
第28回	1	足部疾患（オンデマンド）	まとめ	加藤
第29回	2	足部疾患	疾患概要、理学療法評価	加藤
第30回	2		理学療法プログラム	加藤
第31回	1	足関節疾患（オンデマンド）	まとめ	加藤
第32回	2	足関節疾患	疾患概要、理学療法評価	加藤
第33回	2		理学療法プログラム	加藤
第34回	1	関節リウマチ（オンデマンド）	まとめ	加藤
第35回	2	関節リウマチ	疾患概要、理学療法評価	加藤
第36回	2		理学療法プログラム	加藤
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	茂木　真
32		神経障害理学療法	開講時期　2年後期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で解剖学・神経内科学で学んだ中枢神経疾患に関する知識を整理・再確認をし、さらに理学療法との関係や意義を理解する。また中枢神経障害病態生理を理解し、機能回復のための基本的な理学療法についての知識を身につけることを目標とする。

教育目標該当項目：
②③⑤

教科書（著者/書名/発行所）

Closslink理学療法学テキスト
神経障害理学療法学Ⅰ・Ⅱ　MEDICAL VIEW社

キーワード

脳血管障害、PD、SCD、ALS、MS
TBI、脳腫瘍、認知障害、
高次脳機能障害

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	大脳の構造と機能、血管（オンデマンド）	大脳皮質、海馬、大脳基底核	茂木
第2回	2	大脳の構造と機能、血管	大脳皮質、海馬、大脳基底核、動脈	茂木
第3回	2	画像	脳画像	茂木
第4回	1	脳のシステム（オンデマンド）	脳幹、間脳、中脳	茂木
第5回	2	脳のシステム	脳幹、間脳、中脳	茂木
第6回	2	脳血管障害の理学療法	脳梗塞の分類、発症リスク、脳出血、くも膜下出血	茂木
第7回	1	脳血管障害の理学療法（オンデマンド）	医師による治療、理学療法評価、リスク管理	茂木
第8回	2	脳血管障害の理学療法	医師による治療、理学療法評価、リスク管理	茂木
第9回	2	片麻痺患者の治療①	片麻痺患者の急性期	茂木
第10回	1	片麻痺患者の治療②（オンデマンド）	片麻痺患者の回復期①	茂木
第11回	2	片麻痺患者の治療③	片麻痺患者の回復期②	茂木
第12回	2	片麻痺患者の治療④	片麻痺患者の生活期	茂木
第13回	1	外傷性脳損傷・脳腫瘍（オンデマンド）	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第14回	2	外傷性脳損傷・脳腫瘍	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第15回	2	脊髄疾患	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第16回	1	脊髄疾患（オンデマンド）	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第17回	2	パーキンソン病	運動障害と非運動障害のリハビリテーション	茂木
第18回	2	パーキンソン病	重症度や薬に合わせたリハビリテーション	茂木
第19回	1	脊髄小脳変性症（オンデマンド）	協調運動障害のリハビリテーション	茂木
第20回	2	脊髄小脳変性症	SCDの分類ごとのリハビリテーション	茂木
第21回	2	脊髄小脳変性症	SCDの分類ごとのリハビリテーション	茂木
第22回	1	筋ジストロフィー（オンデマンド）	病態、障害	茂木
第23回	2	筋ジストロフィー	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第24回	2	筋ジストロフィー	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第25回	1	筋萎縮性側索硬化症（オンデマンド）	病態、障害	茂木
第26回	2	筋萎縮性側索硬化症	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第27回	2	多発性硬化症	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第28回	1	ギランバレー症候群（オンデマンド）	病態、障害	茂木
第29回	2	ギランバレー症候群	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第30回	2	末梢神経障害	重症度に合わせたリハビリテーション	茂木
第31回	1	ケーススタディ（オンデマンド）	理学療法の理論と実際①	茂木
第32回	2	ケーススタディ	理学療法の理論と実際②	茂木
第33回	2	ケーススタディ	理学療法の理論と実際③	茂木
第34回	1	ケーススタディ（オンデマンド）	理学療法の理論と実際④	茂木
第35回	2	ケーススタディ	理学療法の理論と実際⑤	茂木
第36回	2	ケーススタディ	理学療法の理論と実際⑥	茂木
評価方法		筆記試験80%、レポート課題20%で評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	瀬戸　勲
33		内部障害理学療法	開講時期　2年後期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として総合病院15年間の実務経験を活かした授業で、循環器、呼吸器、代謝系疾患による機能障害に対する理学療法を学ぶため、基礎的な解剖、生理、内科学の知識を確認しながら理学療法を実践できるよう学んでいく。この領域は生命に与える影響が大きい疾患が含まれ、リスク管理についても厳格に進めなければならないため、正しい知識の習得が目標となる。

教育目標該当項目：
②③⑤

教科書（著者/書名/発行所）
PT・OTビジュアルテキスト　内部障害理学療法学　第1版

キーワード
検査測定、内部障害、心血管疾患、呼吸器疾患、糖尿病

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	概論（オンデマンド）	オリエンテーション	瀬戸
第2回	2	循環器疾患に対する理学療法	心不全の症状、心不全の評価	瀬戸
第3回	2	循環器疾患に対する理学療法	虚血性心疾患の症状、虚血性心疾患の評価	瀬戸
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第5回	2	循環器疾患に対する理学療法	心臓カテーテル・胸部レントゲン・心エコー検査など	瀬戸
第6回	2	循環器疾患に対する理学療法	循環器疾患に対する薬物療法	瀬戸
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第8回	2	循環器疾患に対する理学療法	心肺運動負荷試験、リスク管理について	瀬戸
第9回	2	循環器疾患に対する理学療法	循環器疾患に対する運動療法	瀬戸
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第11回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	呼吸器疾患の症状	瀬戸
第12回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	呼吸器疾患の症状	瀬戸
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第14回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	リスク管理、胸部レントゲン検査・CT・MRI検査	瀬戸
第15回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	呼吸器疾患に対する薬物療法	瀬戸
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第17回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	人工呼吸器について	瀬戸
第18回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	在宅酸素療法、フィールドテスト	瀬戸
第19回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第20回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	術前術後の呼吸理学療法	瀬戸
第21回	2	呼吸器疾患に対する理学療法	排痰療法など	瀬戸
第22回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第23回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病の症状	瀬戸
第24回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病の検査所見	瀬戸
第25回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第26回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病に対する薬物療法	瀬戸
第27回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病に対する薬物療法	瀬戸
第28回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第29回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病に対する運動処方	瀬戸
第30回	2	代謝疾患に対する理学療法	糖尿病に対する運動処方	瀬戸
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第32回	2	がんに対する理学療法	各病期に対する介入方法	瀬戸
第33回	2	がんに対する理学療法	リンパ浮腫など	瀬戸
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	瀬戸
第35回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
第36回	2	まとめ	まとめ	瀬戸
評価方法		筆記試験、提出課題、出席状況、小テストなどで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	本持　英児
34		物理療法学	開講時期　2年前期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、基本的物理刺激が物理療法として人体にどのように働くのか理解し、各治療法の適応・禁忌・注意点を理解する。また各治療機器の操作・治療を習得する。

教育目標該当項目：
③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

Closslink理学療法学テキスト
物理療法学　MEDICAL VIEW社

キーワード

電気刺激療法・電磁波療法・光線療法・超音波療法・水治療法・牽引療法

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	総論（オンデマンド）	物理療法の定義	本持
第2回	2	総論	痛みの生理学と病理学	本持
第3回	2	総論	関節可動域制限	本持
第4回	1	温熱療法（オンデマンド）	温熱療法総論	本持
第5回	2	温熱療法	温熱療法総論	本持
第6回	2	温熱療法	ホットパック、パラフィン	本持
第7回	1	超短波療法（オンデマンド）	適応と効果、禁忌、注意事項	本持
第8回	2	極超短波療法	総論、適応と効果	本持
第9回	2	極超短波療法	禁忌、注意事項	本持
第10回	1	超音波療法（オンデマンド）	総論	本持
第11回	2	超音波療法	適応と効果、禁忌、注意事項	本持
第12回	2	超音波療法	超音波療法の実際	本持
第13回	1	寒冷療法（オンデマンド）	総論、適応と効果	本持
第14回	2	寒冷療法	禁忌、注意事項	本持
第15回	2	水治療法	渦流浴、ハバードタンク、交代浴	本持
第16回	1	光線療法（オンデマンド）	光線の物理学、レーザー療法	本持
第17回	2	光線療法	赤外線療法	本持
第18回	2	光線療法	紫外線療法	本持
第19回	1	電気刺激療法（オンデマンド）	総論	本持
第20回	2	電気刺激療法	TENS、NMES、IFCS	本持
第21回	2	電気刺激療法	FES、PNS、MES	本持
第22回	1	牽引療法（オンデマンド）	頸椎牽引，腰椎牽引について	本持
第23回	2	牽引療法	頸椎牽引，腰椎牽引について	本持
第24回	2	牽引療法	頸椎牽引，腰椎牽引について	本持
第25回	1	振動刺激療法（オンデマンド）	総論、適応と効果、禁忌、注意事項	本持
第26回	2	振動刺激療法	総論、適応と効果、禁忌、注意事項	本持
第27回	2	衝撃波療法	衝撃波療法のメカニズム	本持
第28回	1	圧迫療法（オンデマンド）	総論、適応と効果	本持
第29回	2	圧迫療法	禁忌、注意事項	本持
第30回	2	ロボットリハビリテーション	総論、適応と効果	本持
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	症例に即した物理療法の実際	本持
第32回	2	まとめ	症例に即した物理療法の実際	本持
第33回	2	まとめ	症例に即した物理療法の実際	本持
第34回	1	まとめ（オンデマンド）	症例に即した物理療法の実際	本持
第35回	2	まとめ	症例に即した物理療法の実際	本持
第36回	2	まとめ	症例に即した物理療法の実際	本持
評価方法		提出課題、筆記試験で総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	本持　英児
35		義肢・装具学	開講時期　2年前期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として一般病院(急性期・慢性期)12年間、介護老人保健施設を含めて高齢者総合福祉施設や通所施設等6年間の実務経験を活かした授業で、基本的様々な義肢の適応と特性、セッティング、異常歩行について理解することを目標とする。また装具療法の意義・目的等を理解し、上肢、下肢、体幹装具の種類について適合判定・適応について学習する。

教育目標該当項目：
②③⑤

教科書（著者/書名/発行所）
Crosslink理学療法学テキスト
義肢装具学　MEDICAL VIEW社

キーワード
切断、大腿義足、股義足、下腿義足
上肢装具、下肢装具、靴型装具、体幹装具、末梢神経障害、脳卒中片麻痺

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	義肢総論（オンデマンド）	義肢とは	本持
第2回	2	義肢総論	疫学、原因疾患、分類	本持
第3回	2	下肢切断の評価	下肢切断の理学療法評価内容	本持
第4回	1	義足（オンデマンド）	大腿・膝義足ソケットの種類・適合・アライメント	本持
第5回	2	義足	大腿・膝義足ソケットの種類・適合・アライメント	本持
第6回	2	義足	下腿・サイム義足ソケットの種類と適合	本持
第7回	1	義足（オンデマンド）	下腿・サイム義足ソケットの種類と適合	本持
第8回	2	義足	股義足ソケットの種類とアライメント	本持
第9回	2	義足	股義足ソケットの種類とアライメント	本持
第10回	1	義足（オンデマンド）	股義足ソケットの種類とアライメント	本持
第11回	2	義足	継手の種類と設定調節方法	本持
第12回	2	義足	継手の種類と設定調節方法	本持
第13回	1	義足（オンデマンド）	継手の種類と設定調節方法	本持
第14回	2	下肢切断の理学療法	装着方法、断端管理、拘縮予防	本持
第15回	2	下肢切断の理学療法	義肢装着練習、歩行練習	本持
第16回	1	下肢切断の理学療法（オンデマンド）	理学療法プログラム	本持
第17回	2	下肢切断の理学療法	義肢装着練習、歩行練習	本持
第18回	2	上肢切断の理学療法	義手の特徴、種類、作業療法	本持
第19回	1	装具学総論（オンデマンド）	定義、目的、分類、力学的基礎	本持
第20回	2	装具学総論	定義、目的、分類、力学的基礎	本持
第21回	2	下肢装具	構成部分とそのチェックアウト	本持
第22回	1	足継手（オンデマンド）	足継手の制御機構	本持
第23回	2	足継手（オンデマンド）	足継手の制御機構	本持
第24回	2	疾患別装具①	脳血管障害片麻痺の装具	本持
第25回	1	疾患別装具（オンデマンド）	脳血管障害片麻痺の装具	本持
第26回	2	疾患別装具①	脳血管障害片麻痺の装具	本持
第27回	2	疾患別装具②	脊髄損傷の装具	本持
第28回	1	疾患別装具（オンデマンド）	脊髄損傷の装具	本持
第29回	2	疾患別装具療法③	整形外科的装具	本持
第30回	2	疾患別装具療法④	頸椎・胸腰椎疾患の装具	本持
第31回	1	疾患別装具（オンデマンド）	末梢神経障害の装具	本持
第32回	2	疾患別装具⑤	末梢神経障害の装具	本持
第33回	2	疾患別装具⑥	脊椎側弯症の装具	本持
第34回	1	疾患別装具（オンデマンド）	小児疾患の装具	本持
第35回	2	疾患別装具⑦	小児疾患、関節リウマチの装具	本持
第36回	2	靴型装具	基本構造とその矯正	本持
評価方法		提出課題、筆記試験で総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野　専門	担当者	小松　昌久
36		小児理学療法	開講時期　2年後期 授業時間　60		
		☑ 実務経験のある教員による授業		単位数　2 単位	演習

科目概要・目的

理学療法士として肢体不自由児施設22年、小児専門病院3年の実務経験を活かした授業で、種々の疾患の発症要因と病態を理解する。また、頻度の高い小児疾患の病態と疾患の特徴を理解し、それらに対する対応を系統的かつ全人的に学ぶ。さらに、障害を有した小児に対する医学的な評価法と理学療法の概略を学ぶ。

教育目標該当項目：
②③⑤

教科書（著者/書名/発行所）
イラストでわかる　小児理学療法

キーワード
脳性麻痺、二分脊椎、水頭症、悪性腫瘍、遺伝子、染色体異常、系統疾患

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	脳性麻痺概論(オンデマンド)	まとめ	小松
第2回	2	脳性麻痺概論	脳性麻痺概論	小松
第3回	2		脳性麻痺の評価	小松
第4回	1	脳性麻痺まとめ	まとめ	小松
第5回	2	脳性麻痺	痙直型	小松
第6回	2		アテトーゼ失調	小松
第7回	1	小児整形疾患	まとめ	小松
第8回	2	小児整形疾患	総合	小松
第9回	2		二分脊椎	小松
第10回	1	筋ジストロフィー症(オンデマンド)	まとめ	小松
第11回	2	筋ジストロフィー症	概論	小松
第12回	2		理学療法	小松
第13回	1	先天異常(オンデマンド)	まとめ	小松
第14回	2	先天異常	概論	小松
第15回	2		理学療法	小松
第16回	1	重症心身障がい児(オンデマンド)	まとめ	小松
第17回	2	重症心身障がい児	重症心身障がい児の概要	小松
第18回	2		重症心身障がい児の運動療法	小松
第19回	1	NICU(オンデマンド)	まとめ	小松
第20回	2	NICU	概論	小松
第21回	2		理学療法の展開	小松
第22回	1	悪性腫瘍(オンデマンド)	まとめ	小松
第23回	2	悪性腫瘍	概論	小松
第24回	2		理学療法	小松
第25回	1	小児理学療法用具(オンデマンド)	まとめ	小松
第26回	2	小児理学療法用具	装具	小松
第27回	2		車椅子と日常生活用具	小松
第28回	1	発達障害(オンデマンド)	まとめ	小松
第29回	2	発達障害	発達障害とは	小松
第30回	2		運動特性	小松
第31回	1	障がい者スポーツ(オンデマンド)	まとめ	小松
第32回	2	障がい者スポーツ	概要	小松
第33回	2		理学療法	小松
第34回	1	まとめ(オンデマンド)	まとめ	小松
第35回	2	まとめ	リハビリテーションのあり方	小松
第36回	2		脳性麻痺ハンドリング	小松
評価方法		課題、筆記試験を総合的に評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	植竹　教嗣
37		理学療法各論	開講時期	2年前期		
			授業時間	30		
		☑ 実務経験のある教員による授業			単位数	1 単位　演習

科目概要・目的	教科書（著者/書名/発行所）
理学療法士として6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験を活かした授業で、運動療法を施行するうえで必要な知識について学習する。また運動に伴う身体の変化・反応について理解し、運動療法への理解を深めることを目的とする。 教育目標該当項目： ②③	市橋則明/運動療法学　第2版/文光堂 キーワード 運動学、解剖学、生理学、運動療法

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	運動療法の基礎（オンデマンド）	運動学の基礎知識	植竹
第2回	2	運動療法の基礎知識	運動学の基礎知識	植竹
第3回	2	運動療法の基礎知識	運動学の基礎知識	植竹
第4回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第5回	2	運動療法の基礎知識	骨の構造と機能	植竹
第6回	2	運動療法の基礎知識	骨の構造と機能	植竹
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第8回	2	運動療法の基礎知識	関節の構造と機能	植竹
第9回	2	運動療法の基礎知識	関節の構造と機能	植竹
第10回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第11回	2	運動療法の基礎知識	筋の構造と機能	植竹
第12回	2	運動療法の基礎知識	筋の構造と機能	植竹
第13回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第14回	2	運動療法の基礎知識	神経の構造と機能	植竹
第15回	2	運動療法の基礎知識	痛みの基礎知識	植竹
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	まとめ	植竹
第17回	2	運動療法の基礎知識	老化と運動機能	植竹
第18回	2	運動療法の基礎知識	老化と運動機能	植竹
評価方法		出席状況、オンデマンド、筆記試験を用いて総合的に評価する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	茂木　真 専任教員全員
38		理学療法技術論	開講時期	3年通年		
			授業時間	270		
		☑ 実務経験のある教員による授業			単位数	9 単位　演習

科目概要・目的

理学療法士として老人デイケア8年間の実務経験を活かした授業で、理学療法士として必要とされる知識を総合的に学習し、これまで学習した知識の整理、応用について学習する。

教育目標該当項目：
③④

教科書（著者/書名/発行所）
講義開始前に指定する

キーワード

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	専門領域（オンデマンド）	解剖学領域	専任教員
第2回	2	専門領域	解剖学領域	専任教員
第3回	2	専門領域	解剖学領域	専任教員
第4回	1	専門領域（オンデマンド）	解剖学領域	専任教員
第5回	2	専門領域	解剖学領域	専任教員
第6回	2	専門領域	解剖学領域	専任教員
第7回	1	まとめ（オンデマンド）	解剖学領域まとめ	専任教員
第8回	2	まとめ	解剖学領域まとめ	専任教員
第9回	2	まとめ	解剖学領域まとめ	専任教員
第10回	1	専門領域（オンデマンド）	生理学領域	専任教員
第11回	2	専門領域	生理学領域	専任教員
第12回	2	専門領域	生理学領域	専任教員
第13回	1	専門領域（オンデマンド）	生理学領域	専任教員
第14回	2	専門領域	生理学領域	専任教員
第15回	2	専門領域	生理学領域	専任教員
第16回	1	まとめ（オンデマンド）	生理学領域まとめ	専任教員
第17回	2	まとめ	生理学領域まとめ	専任教員
第18回	2	まとめ	生理学領域まとめ	専任教員
第19回	1	専門領域（オンデマンド）	運動学領域	専任教員
第20回	2	専門領域	運動学領域	専任教員
第21回	2	専門領域	運動学領域	専任教員
第22回	1	専門領域（オンデマンド）	運動学領域	専任教員
第23回	2	専門領域	運動学領域	専任教員
第24回	2	専門領域	運動学領域	専任教員
第25回	1	専門領域（オンデマンド）	理学療法評価	専任教員
第26回	2	専門領域	理学療法評価	専任教員
第27回	2	専門領域	理学療法評価	専任教員
第28回	1	専門領域（オンデマンド）	理学療法評価	専任教員
第29回	2	専門領域	理学療法評価	専任教員
第30回	2	専門領域	理学療法評価	専任教員
第31回	1	まとめ（オンデマンド）	理学療法評価法まとめ	専任教員
第32回	2	まとめ	理学療法評価法まとめ	専任教員
第33回	2	まとめ	理学療法評価法まとめ	専任教員
第34回	1	専門領域（オンデマンド）	小児領域	専任教員
第35回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第36回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第37回	1	専門領域（オンデマンド）	小児領域	専任教員
第38回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第39回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第40回	1	専門領域（オンデマンド）	小児領域	専任教員
第41回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第42回	2	専門領域	小児領域	専任教員
第43回	1	まとめ（オンデマンド）	小児領域まとめ	専任教員
第44回	2	まとめ	小児領域まとめ	専任教員
第45回	2	まとめ	小児領域まとめ	専任教員
第46回	1	専門領域（オンデマンド）	ADL領域	専任教員
第47回	2	専門領域	ADL領域	専任教員

第48回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第49回	1	専門領域（オンデマンド）	ADL領域	専任教員
第50回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第51回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第52回	1	専門領域（オンデマンド）	ADL領域	専任教員
第53回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第54回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第55回	1	専門領域（オンデマンド）	ADL領域	専任教員
第56回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第57回	2	専門領域	ADL領域	専任教員
第58回	1	まとめ（オンデマンド）	ADL領域まとめ	専任教員
第59回	2	まとめ	ADL領域まとめ	専任教員
第60回	2	まとめ	ADL領域まとめ	専任教員
第61回	1	専門領域（オンデマンド）	物理療法領域	専任教員
第62回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第63回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第64回	1	専門領域（オンデマンド）	物理療法領域	専任教員
第65回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第66回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第67回	1	専門領域（オンデマンド）	物理療法領域	専任教員
第68回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第69回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第70回	1	専門領域（オンデマンド）	物理療法領域	専任教員
第71回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第72回	2	専門領域	物理療法領域	専任教員
第73回	1	まとめ（オンデマンド）	物理療法領域まとめ	専任教員
第74回	2	まとめ	物理療法領域まとめ	専任教員
第75回	2	まとめ	物理療法領域まとめ	専任教員
第76回	1	専門領域（オンデマンド）	義肢・装具領域	専任教員
第77回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第78回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第79回	1	専門領域（オンデマンド）	義肢・装具領域	専任教員
第80回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第81回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第82回	1	専門領域（オンデマンド）	義肢・装具領域	専任教員
第83回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第84回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第85回	1	専門領域（オンデマンド）	義肢・装具領域	専任教員
第86回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第87回	2	専門領域	義肢・装具領域	専任教員
第88回	1	まとめ（オンデマンド）	義肢・装具領域まとめ	専任教員
第89回	2	まとめ	義肢・装具領域まとめ	専任教員
第90回	2	まとめ	義肢・装具領域まとめ	専任教員
第91回	1	専門領域（オンデマンド）	人間発達領域	専任教員
第92回	2	専門領域	人間発達領域	専任教員
第93回	2	専門領域	人間発達領域	専任教員
第94回	1	専門領域（オンデマンド）	人間発達領域	専任教員
第95回	2	専門領域	人間発達領域	専任教員
第96回	2	専門領域	人間発達領域	専任教員
第97回	1	専門領域（オンデマンド）	心理学領域	専任教員
第98回	2	専門領域	心理学領域	専任教員
第99回	2	専門領域	心理学領域	専任教員
第100回	1	専門領域（オンデマンド）	心理学領域	専任教員
第101回	2	専門領域	心理学領域	専任教員
第102回	2	専門領域	心理学領域	専任教員
第103回	1	専門領域（オンデマンド）	精神領域	専任教員
第104回	2	専門領域	精神領域	専任教員

第105回	2	専門領域	精神領域	専任教員
第106回	1	専門領域（オンデマンド）	精神領域	専任教員
第107回	2	専門領域	精神領域	専任教員
第108回	2	専門領域	精神領域	専任教員
第109回	1	まとめ（オンデマンド）	心理学・精神領域まとめ	専任教員
第110回	2	まとめ	心理学・精神領域まとめ	専任教員
第111回	2	まとめ	心理学・精神領域まとめ	専任教員
第112回	1	専門領域（オンデマンド）	病理学領域	専任教員
第113回	2	専門領域	病理学領域	専任教員
第114回	2	専門領域	病理学領域	専任教員
第115回	1	専門領域（オンデマンド）	病理学領域	専任教員
第116回	2	専門領域	病理学領域	専任教員
第117回	2	専門領域	病理学領域	専任教員
第118回	1	専門領域（オンデマンド）	神経・筋疾患領域	専任教員
第119回	2	専門領域	神経・筋疾患領域	専任教員
第120回	2	専門領域	神経・筋疾患領域	専任教員
第121回	1	専門領域（オンデマンド）	神経・筋疾患領域	専任教員
第122回	2	専門領域	神経・筋疾患領域	専任教員
第123回	2	専門領域	神経・筋疾患領域	専任教員
第124回	1	専門領域（オンデマンド）	整形障害領域	専任教員
第125回	2	専門領域	整形障害領域	専任教員
第126回	2	専門領域	整形障害領域	専任教員
第127回	1	専門領域（オンデマンド）	整形障害領域	専任教員
第128回	2	専門領域	整形障害領域	専任教員
第129回	2	専門領域	整形障害領域	専任教員
第130回	1	まとめ（オンデマンド）	整形障害領域まとめ	専任教員
第131回	2	まとめ	整形障害領域まとめ	専任教員
第132回	2	まとめ	整形障害領域まとめ	専任教員
第133回	1	専門領域（オンデマンド）	中枢神経障害領域	専任教員
第134回	2	専門領域	中枢神経障害領域	専任教員
第135回	2	専門領域	中枢神経障害領域	専任教員
第136回	1	専門領域（オンデマンド）	中枢神経障害領域	専任教員
第137回	2	専門領域	中枢神経障害領域	専任教員
第138回	2	専門領域	中枢神経障害領域	専任教員
第139回	1	まとめ（オンデマンド）	中枢神経障害領域まとめ	専任教員
第140回	2	まとめ	中枢神経障害領域まとめ	専任教員
第141回	2	まとめ	中枢神経障害領域まとめ	専任教員
第142回	1	専門領域（オンデマンド）	末梢神経障害領域	専任教員
第143回	2	専門領域	末梢神経障害領域	専任教員
第144回	2	専門領域	末梢神経障害領域	専任教員
第145回	1	専門領域（オンデマンド）	末梢神経障害領域	専任教員
第146回	2	専門領域	末梢神経障害領域	専任教員
第147回	2	専門領域	末梢神経障害領域	専任教員
第148回	1	専門領域（オンデマンド）	内部障害領域	専任教員
第149回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第150回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第151回	1	専門領域（オンデマンド）	内部障害領域	専任教員
第152回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第153回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第154回	1	専門領域（オンデマンド）	内部障害領域	専任教員
第155回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第156回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第157回	1	専門領域（オンデマンド）	内部障害領域	専任教員
第158回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第159回	2	専門領域	内部障害領域	専任教員
第160回	1	まとめ（オンデマンド）	内部障害領域まとめ	専任教員
第161回	2	まとめ	内部障害領域まとめ	専任教員
第162回	2	まとめ	内部障害領域まとめ	専任教員
評価方法		筆記試験100%により判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	加藤　幸弘
39		地域理学療法学	開講時期	2年通年		
			授業時間	90		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	3 単位	演習	

科目概要・目的

理学療法士として33年間（急性期病院で21年、診療所で12年）の実務経験を活かした授業で、地域リハビリテーションの理念、歴史を理解し、介護保険法や関連法規を学び、地域で実践されているサービスについての理解を深めていく。グループワークを通して、模擬症例に対する介護保険サービスで利用、理学療法士の役割などを考え、知識を整理する。

教育目標該当項目：
①②③④

教科書（著者/書名/発行所）
地域リハビリテーション学テキスト
改訂第4版

キーワード
介護保険制度、地域包括ケアシステム、介護保険サービス

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
第1回	1	総論(オンデマンド)	地域リハビリテーションの定義	加藤
第2回	2	総論	地域リハビリテーションの定義、考え方	加藤
第3回	2	総論	歴史的背景、制度の変遷	加藤
第4回	1	総論(オンデマンド)	介護保険の仕組み	加藤
第5回	2	総論		
第6回	2			
第7回	1	総論(オンデマンド)	地域包括ケアシステム	加藤
第8回	2	総論		
第9回	2			
第10回	1	総論(オンデマンド)	総合事業	加藤
第11回	2	総論		
第12回	2			
第13回	1	介護保険サービス(オンデマンド)	サービスの種類、機能、理学療法士の役割	加藤
第14回	2	介護保険サービス		
第15回	2			
第16回	1	介護保険サービス(オンデマンド)	サービスの種類、機能、理学療法士の役割	加藤
第17回	2	介護保険サービス		
第18回	2			
第19回	1	振り返り(オンデマンド)	サービスの種類、機能、理学療法士の役割	加藤
第20回	2	介護保険サービス		
第21回	2			
第22回	1	振り返り(オンデマンド)	サービスの種類、機能、理学療法士の役割	加藤
第23回	2	介護保険サービス		
第24回	2			
第25回	1	振り返り(オンデマンド)	介護予防事業、健康維持・増進	加藤
第26回	2	介護保険サービス		
第27回	2			
第28回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討①	加藤
第29回	2	介護保険サービス		
第30回	2			
第31回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討②	加藤
第32回	2	介護保険サービス		
第33回	2			
第34回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討③	加藤
第35回	2	介護保険サービス		
第36回	2			
第37回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討④	加藤
第38回	2	介護保険サービス		
第39回	2			
第40回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討⑤	加藤
第41回	2	介護保険サービス		
第42回	2			
第43回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討⑥	加藤
第44回	2	介護保険サービス		
第45回	2			

第46回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討⑦	加藤
第47回	2	介護保険サービス		
第48回	2			
第49回	1	振り返り(オンデマンド)	事例検討⑧	加藤
第50回	2	介護保険サービス		
第51回	2			
第52回	1	まとめ(オンデマンド)	地域理学療法についてのまとめ	加藤
第53回	2	まとめ		
第54回	2			
評価方法		筆記試験、提出課題などで総合的に判断する。		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	茂木　真
40	○	臨床実習Ⅰ	開講時期	1年後期		
			授業時間	45		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	1 単位	実習	

科目概要・目的

老人デイケア8年間の実務経験の理学療法士を中心に、関連施設の臨床現場を見学し、医療人・社会人としての意識を高め、自己が目指す理学療法士という職業を再確認する。今後の学習の必要性を認識し、学習意欲を高める動機づけにする。また、患者や職員と関わることで、コミュニケーション能力を高める。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード

対人関係技法・医療面接・インフォームドコンセント・個人情報、情報管理

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
		①医療人・社会人としての意識を持つことができる。 ②理学療法士の業務を見学することで、これからどんな学習が必要なのかを認識できる。 ③自分が目指している職業（理学療法士）を具体的にイメージできる。	関連施設にて見学実習を行う。	専任教員
評価方法		臨床実習要綱に従う（別紙参照）		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	植竹　教嗣
41	○	臨床実習Ⅱ	開講時期	2年後期		
			授業時間	45		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	1 単位	実習	

科目概要・目的	教科書（著者/書名/発行所）
理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験の理学療法士を中心に、地域に在住し生活をしている障害者、高齢者に対して理学療法の知識・技術がどのように活用できるかを、保健医療福祉における実施機関・施設（訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション等）での見学実習を通して学ぶ。 教育目標該当項目： ①②③④⑤	キーワード 地域理学療法・介護保険法・Community-based-rehabilitation・地域包括ケア

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
		①職員、対象者に対して適切な態度でコミュニケーションをとれる。 ②各施設で提供しているサービス内容を見学する。 ③ 各施設での理学療法士の業務内容と役割を見学する。 ④対象者の理学療法ニーズを考えることができる。 ⑤ 理学療法に必要な人的資源について考えることができる。 ⑥理学療法に必要な制度的資源について考えることができる。 ⑦ 理学療法に必要な経済的資源について考えることができる。	臨床現場の各施設にて見学実習を行う。	専任教員
評価方法		臨床実習要綱に従う（別紙参照）		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	茂木　真
42	○	臨床実習Ⅲ	開講時期	3年前期		
			授業時間	270		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	6 単位	実習	

科目概要・目的

老人デイケア8年間の実務経験の理学療法士を中心に、医療人としての資質の育成を育み、理学療法士としての業務や役割について理解を深める。また実習施設の機能や特徴を把握し、対象となる方を取り巻く、人との関わりについて考える。様々な対象となる方を通じて基本的な検査項目を臨床実習指導者のもと見学・模倣することで知識や技術の研鑽を行うことを目的とする。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード
情報収集・リスク管理・情報収集・結果の解釈

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
		①対象となる方に必要な情報を考えることができる。 ②基本的な検査測定を行う際のリスクの必要性について考えることができる。 ③基本的な検査測定に必要な準備をすることができる。 ④基本的な検査測定が模倣できる。 ⑤検査結果の記録を残すことができる。 ⑥検査結果を報告できる。	臨床現場の各施設にて評価実習を行う。	専任教員
評価方法		臨床実習要綱に従う（別紙参照）		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	植竹　教嗣
43	○	臨床実習Ⅳ	開講時期	3年前期		
			授業時間	270		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	6 単位	実習	

科目概要・目的

6年間（一般病院で3年、介護老人保健施設で3年）の実務経験の理学療法士を中心に、臨床実習Ⅲで学んだ知識や基本的な検査項目の見学・模倣に加え、臨床実習指導者のもと対象となる方への基本的な検査項目の実施及び治療を見学し、医療専門職としての責任ある態度や行動を学ぶ。対象となる方に応じた評価を見学・模倣・実施すること及び基本的な理学療法手段の見学を目的とする。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード
統合と解釈・ICF

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
		①対象となる方に必要な情報を考えることができる。 ②基本的な検査測定を行う際のリスクの必要性について考えることができる。 ③基本的な検査測定に必要な準備をすることができる。 ④基本的な検査測定が模倣できる。 ⑤検査結果の記録を残すことができる。 ⑥検査結果を報告できる。 ⑦基本的な検査測定を模倣・実施できる。 ⑧基本的な理学療法手段を見学し、考えることができる。	臨床現場の各施設にて総合臨床実習を行う。	専任教員
評価方法		臨床実習要綱に従う（別紙参照）		

令和8年3月1日記入

コード番号	企業との連携	科目名	分野	専門	担当者	瀬戸　勲
44	○	臨床実習Ⅴ	開講時期	3年後期		
			授業時間	315		
		☑ 実務経験のある教員による授業	単位数	7 単位	実習	

科目概要・目的

理学療法士として5年間（一般病院で4年、訪問看護ステーションで1年）の実務経験の理学療法士を中心に、臨床実習Ⅲ・Ⅳで体験した理学療法評価の実施及び基本的な理学療法手段の見学に加え、対象となる方に応じた基本的な理学療法手段を模倣することでさらに自己研鑽することを目的とする。

教育目標該当項目：
①②③④⑤

教科書（著者/書名/発行所）

キーワード
目標設定・理学療法プログラム立案

回数	時間	テーマ	授業内容・到達目標	担当教員
		①対象となる方に必要な情報を考えることができる。 ②基本的な検査測定を行う際のリスクの必要性について考えることができる。 ③基本的な検査測定に必要な準備をすることができる。 ④基本的な検査測定が模倣できる。 ⑤検査結果の記録を残すことができる。 ⑥検査結果を報告できる。 ⑦基本的な検査測定を模倣・実施できる。 ⑧基本的な理学療法手段を見学し、考えることができる。 ⑨基本的な理学療法手段を模倣することができる。	臨床現場の各施設にて総合臨床実習を行う。	専任教員
評価方法		臨床実習要綱に従う（別紙参照）		